

# **2012年度（13年3月期） 第3四半期 決算概要**

**2013年1月31日**

**日本電気株式会社**

**(<http://www.nec.co.jp/ir/ja>)**

# 目次

## I. 第3四半期 決算概要

## II. 通期業績予想

- 第3四半期 決算概要（補足）
- 通期業績予想（補足）
- 参考資料（業績データ）

※ 2012年7月6日発表の「セグメントの変更のお知らせ」にてお知らせしたとおり、第1四半期連結会計期間から、セグメントを変更しています。また、前年同期の数値についても新たなセグメントに組み替えて表示しています。



# I. 第3四半期 決算概要

## 営業利益の改善が寄与し、3Qも当期黒字に転換

(単位:億円)

	第3四半期 <10~12月>			第3四半期累計期間 <9ヶ月>		
	11年度 実績	12年度 実績	前年 同期比	11年度 実績	12年度 実績	前年 同期比
売上高	6,690	7,220	7.9%	21,122	21,698	2.7%
営業損益 対売上高比率(%)	△ 82 -	244 3.4%	326	△ 14 -	718 3.3%	732
経常損益 対売上高比率(%)	△ 116 -	219 3.0%	335	△ 220 -	518 2.4%	738
当期純損益 対売上高比率(%)	△ 865 -	35 0.5%	900	△ 975 -	115 0.5%	1,090
フリーキャッシュフロー	△ 739	△ 608	131	△ 647	△ 927	△ 280

参考：第3四半期(10~12月)の売上平均為替レート(実績) 1ドル=79.35円、1ユーロ=102.17円  
第3四半期累計期間(9ヶ月)の売上平均為替レート(実績) 1ドル=79.87円、1ユーロ=102.10円

# 構造改革の進捗

## 3Q実績 130億円（9ヶ月累計260億円は当初計画どおりに進捗）

費用別	3Q実績 (9ヶ月累計)	12年度 効果額 (予想)	セグメント別	3Q実績 (9ヶ月累計)	12年度 効果額 (予想)
事業構造改革	80億円 (110億円)	200億円	IT ソリューション	50億円 (100億円)	140億円
グループスタッフ 効率化			キャリア ネットワーク	10億円 (30億円)	50億円
外部リソース削減	10億円 (20億円)	40億円	社会 インフラ	10億円 (20億円)	30億円
緊急人事施策	40億円 (130億円)	160億円	パーソナル ソリューション	40億円 (80億円)	130億円
合計	130億円 (260億円)	400億円	その他/ 消去・配賦不能	20億円 (30億円)	50億円
			合計	130億円 (260億円)	400億円

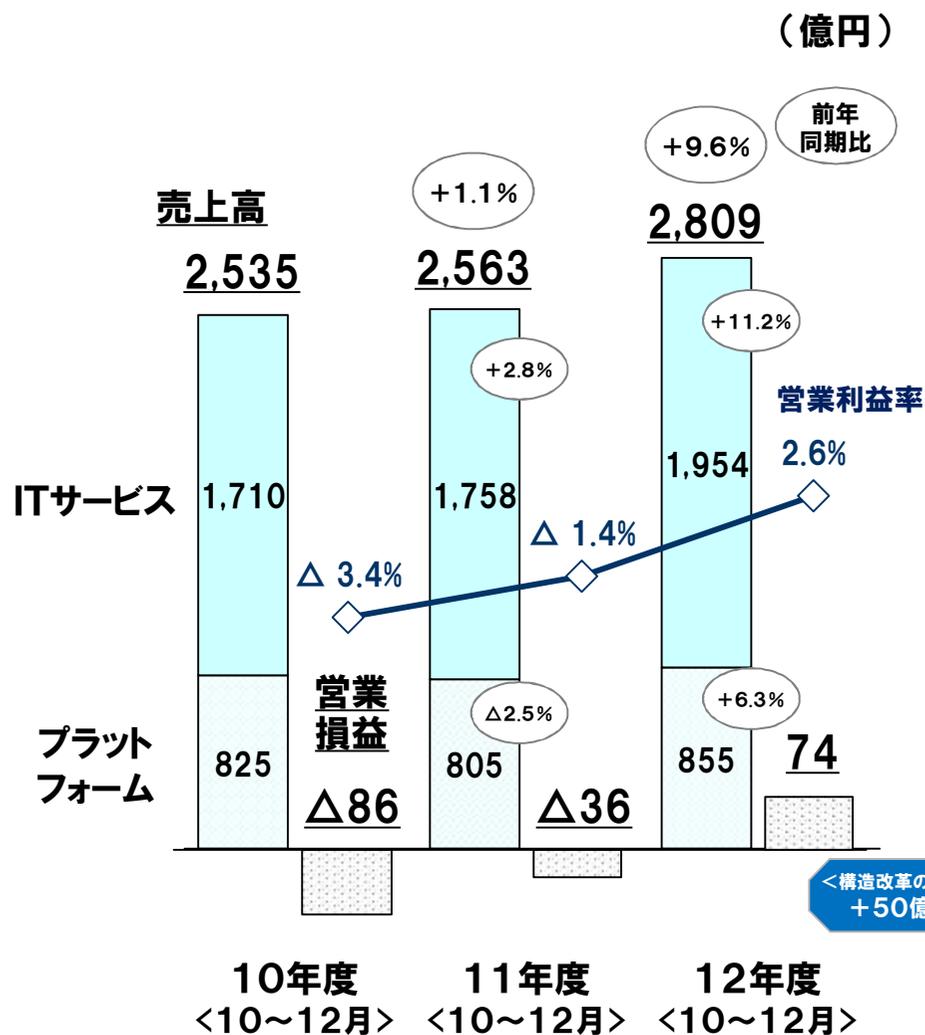
※ 予想値（12年度効果額）は、2013年1月31日現在

# セグメント別 第3四半期実績

第3四半期  
(3ヶ月/9ヶ月)

(単位:億円)

		第3四半期 <10~12月>			第3四半期累計期間 <9ヶ月>		
		11年度 実績	12年度 実績	前年 同期比	11年度 実績	12年度 実績	前年 同期比
ITソリューション	売上高	2,563	2,809	9.6%	7,929	8,593	8.4%
	営業損益	△ 36	74	110	△ 28	302	330
	営業利益率(%)	-	2.6%		-	3.5%	
キャリアネットワーク	売上高	1,417	1,526	7.7%	4,252	4,647	9.3%
	営業利益	82	165	83	235	435	200
	営業利益率(%)	5.8%	10.8%		5.5%	9.4%	
社会インフラ	売上高	700	837	19.6%	2,103	2,256	7.3%
	営業利益	13	59	46	74	141	66
	営業利益率(%)	1.9%	7.1%		3.5%	6.2%	
パーソナル ソリューション	売上高	1,420	1,496	5.3%	4,963	4,521	△ 8.9%
	営業損益	△ 30	52	82	5	64	59
	営業利益率(%)	-	3.5%		0.1%	1.4%	
その他	売上高	590	551	△ 6.5%	1,875	1,682	△ 10.3%
	営業利益	24	44	21	54	174	120
	営業利益率(%)	4.0%	8.1%		2.9%	10.4%	
消去・配賦不能	営業損益	△ 136	△ 150	△ 14	△ 354	△ 398	△ 44
合 計	売上高	6,690	7,220	7.9%	21,122	21,698	2.7%
	営業損益	△ 82	244	326	△ 14	718	732
	営業利益率(%)	-	3.4%		-	3.3%	



**売上高 2,809億円 (+9.6%)**

△ ITサービス  
製造業、流通・サービス業などで  
堅調に推移  
豪州CSG社ITサービス事業の連結化

△ プラットフォーム  
大型案件により増収

**営業損益 74億円 (+110億円)**

△ 売上増、構造改革効果などにより増益

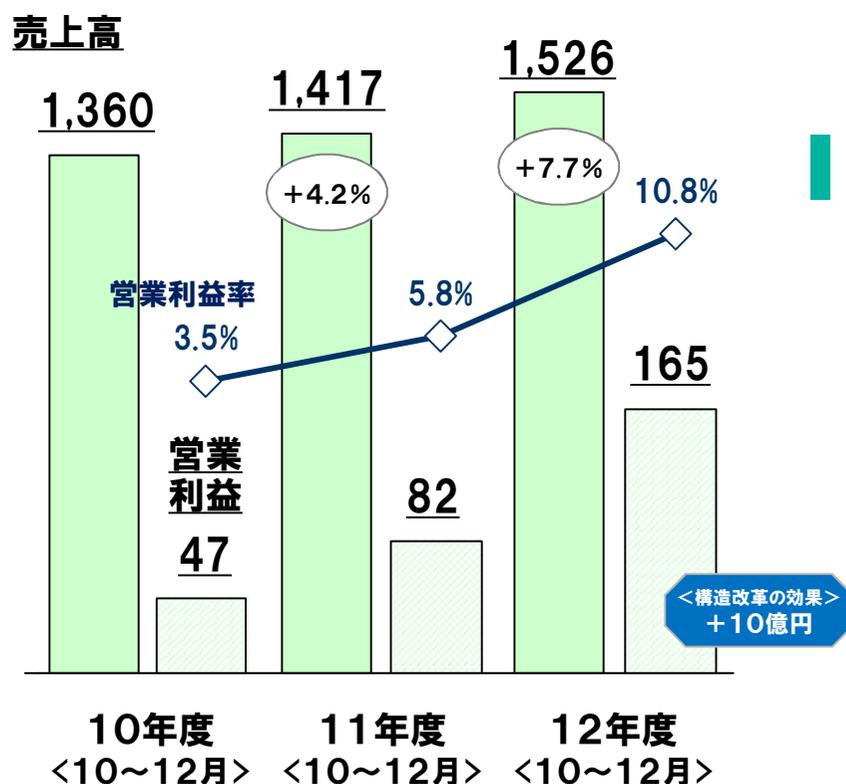


※ カッコ内の%は前年同期比

# キャリアネットワーク事業

(億円)

前年  
同期比



**売上高 1,526億円 (+7.7%)**

- △ 国内事業は堅調に推移
- △ 海外事業はサービス&マネジメントや海洋システムにより増収

**営業利益 165億円 (+83億円)**

- △ 売上増および原価低減などにより増益



※ カッコ内の%は前年同期比

(億円)

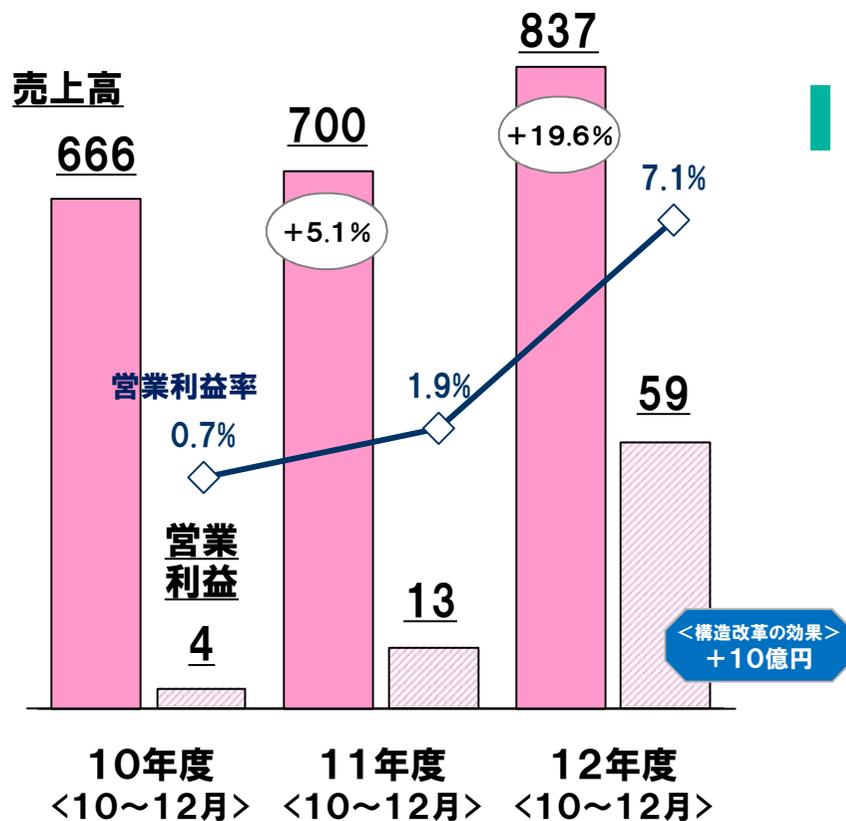
**売上高** 837億円 (+19.6%)

△ 航空宇宙・防衛システム分野が好調に推移し増収

前年  
同期比

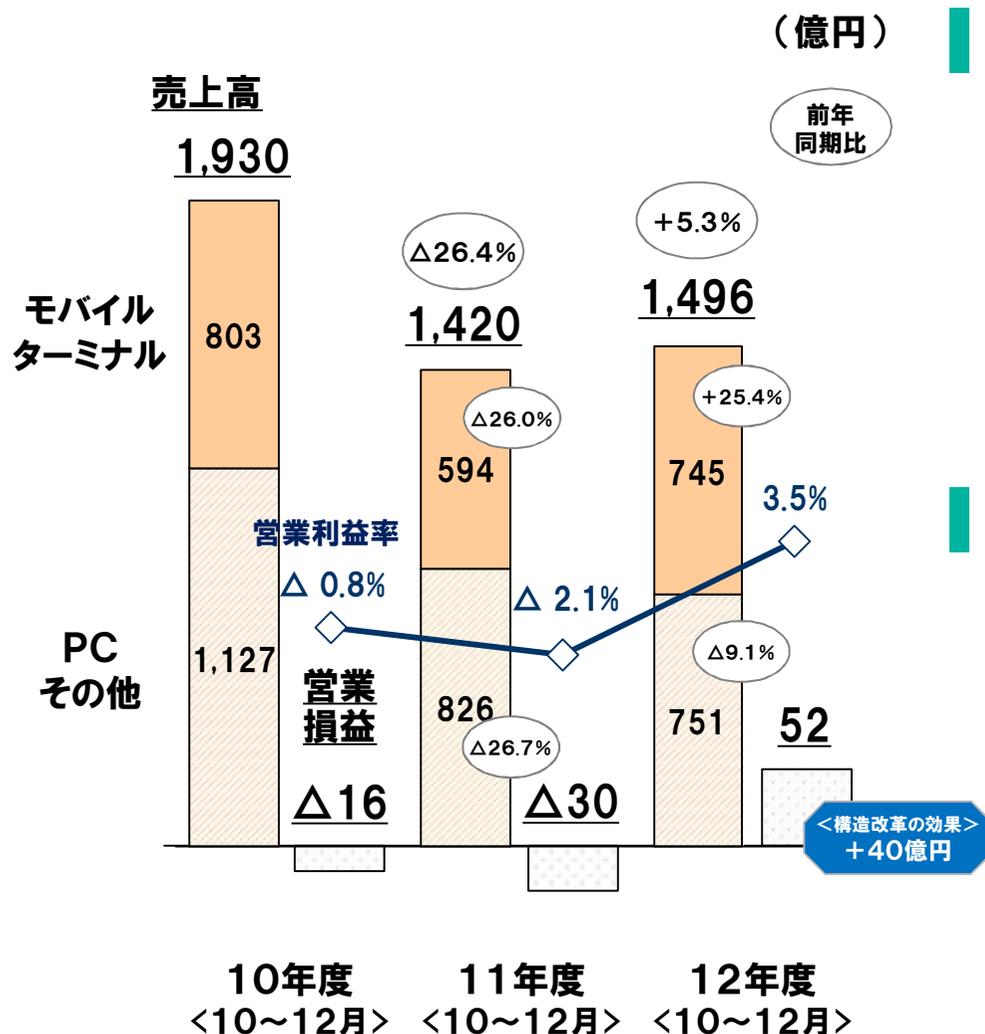
**営業利益** 59億円 (+46億円)

△ 売上増や原価低減などにより増益



※ カッコ内の%は前年同期比

# パーソナルソリューション事業



**売上高 1,496億円 (+5.3%)**

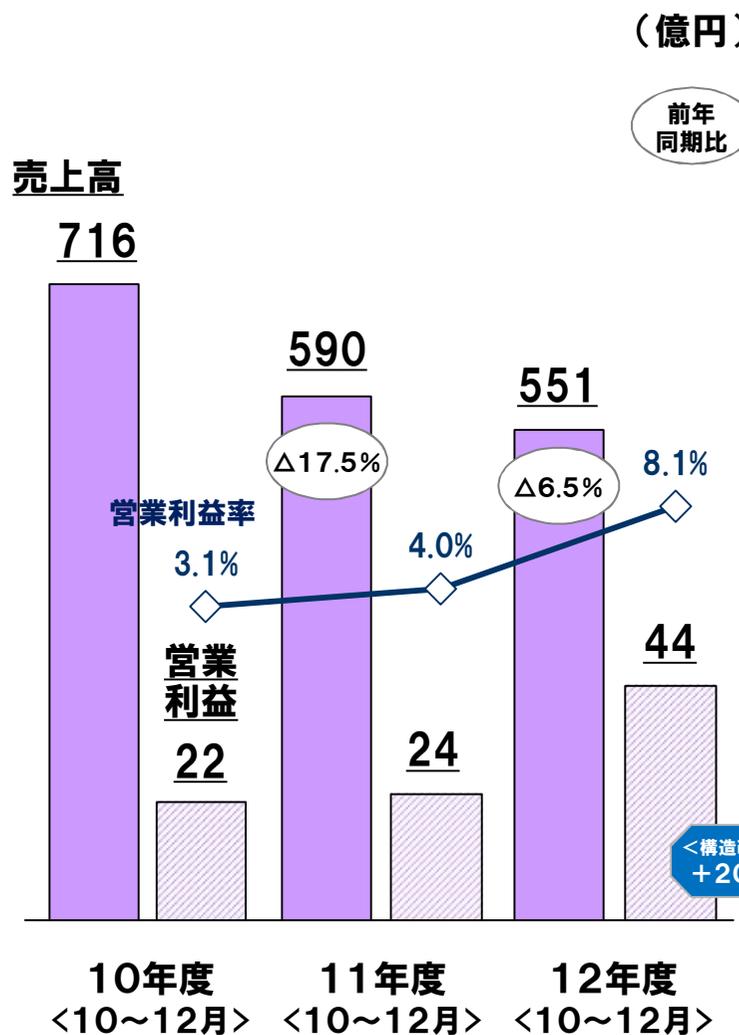
- △ モバイルターミナル  
携帯電話端末の売上増、NECモバイルリングの携帯販売事業の好調により増収
- ▽ PCその他  
前年同期の特需の影響などにより減収

**営業損益 52億円 (+82億円)**

- △ モバイルターミナルの売上増、携帯電話事業を中心とした構造改革効果により増益



※ カッコ内の%は前年同期比



**売上高 551億円 (Δ6.5%)**

▽ エネルギー事業の減少などにより減収

**営業利益 44億円 (+21億円)**

△ 売上減も構造改革効果などにより増益



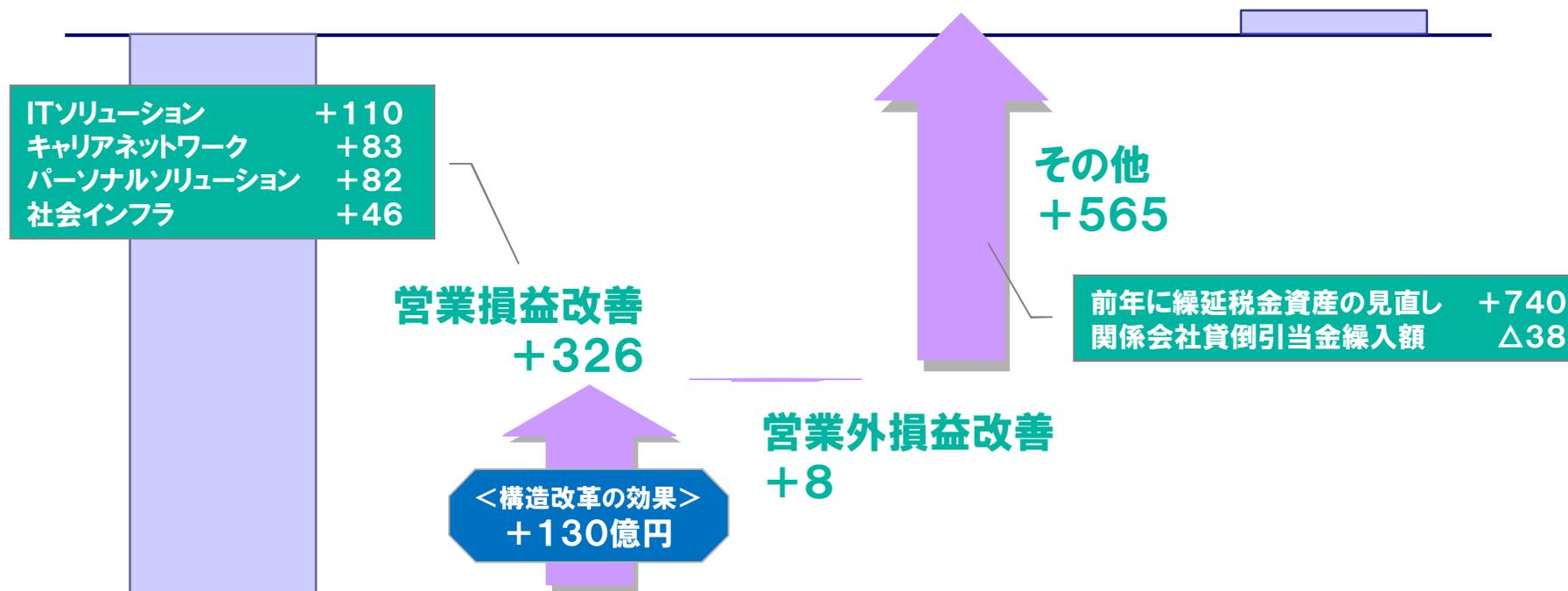
※ カッコ内の%は前年同期比

# 当期純損益増減 (10~12月 / 前年同期比)

(億円)

11年度3Q  
<10~12月>  
**△865**

12年度3Q  
<10~12月>  
**35**





## II. 通期業績予想

# 業績予想サマリー

(単位:億円)

	第4四半期 <1~3月>			通期			10/26 予想比
	11年度 実績	12年度 予想	前年 同期比	11年度 実績	12年度 予想	前年度比	
売上高	9,246	9,802	6.0%	30,368	31,500	3.7%	0
営業利益 対売上高比率(%)	752 8.1%	282 2.9%	△ 470	737 2.4%	1,000 3.2%	263	0
経常利益 対売上高比率(%)	640 6.9%	182 1.9%	△ 458	421 1.4%	700 2.2%	280	0
当期純損益 対売上高比率(%)	△ 127 -	85 0.9%	213	△ 1,103 -	200 0.6%	1,303	0
フリーキャッシュフロー	988	927	△ 61	342	0	△ 342	0

参考：12年度の為替レート前提 1ドル=75円、1ユーロ=100円

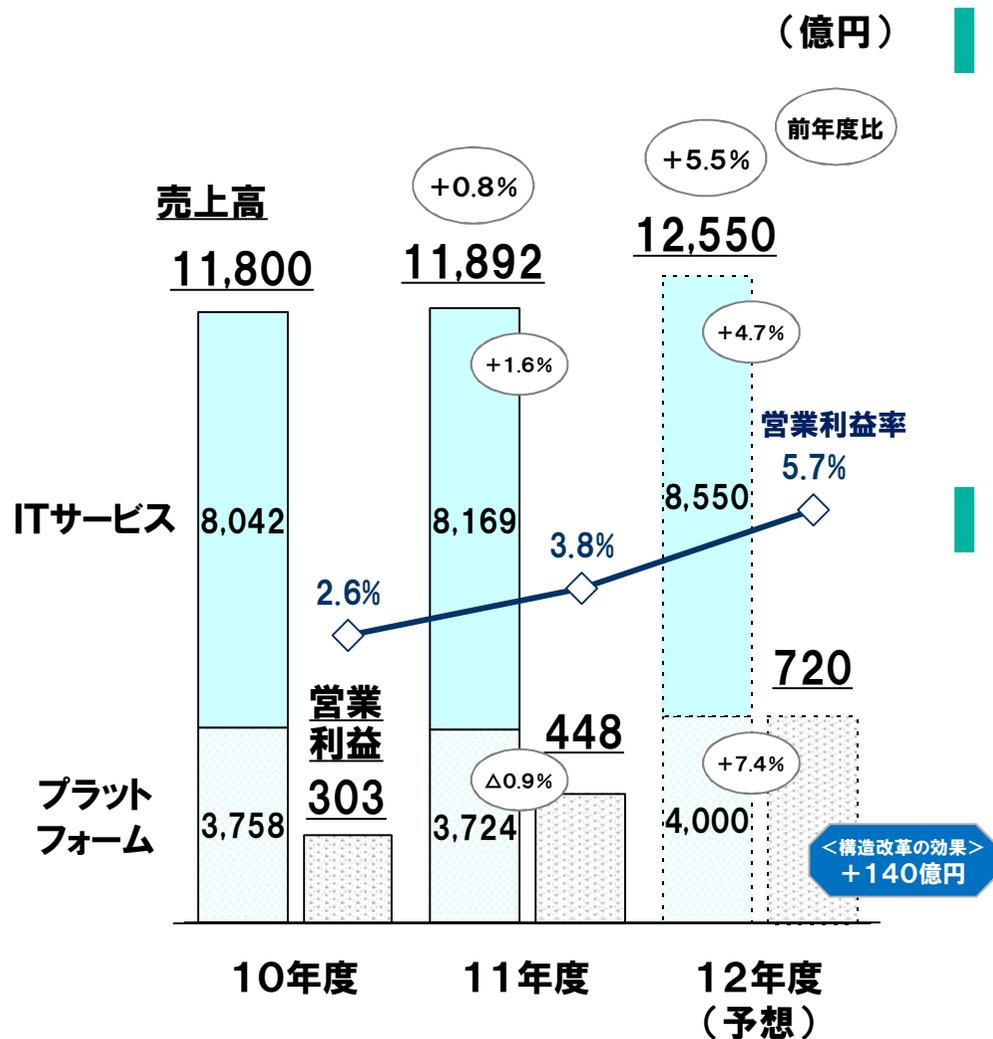
※ 予想値は、2013年1月31日現在

# セグメント別 業績予想サマリー

(単位:億円)

		第4四半期 <1~3月>			通期			10/26 予想比
		11年度 実績	12年度 予想	前年 同期比	11年度 実績	12年度 予想	前年度比	
ITソリューション	売上高	3,963	3,957	△ 0.1%	11,892	12,550	5.5%	0
	営業利益	476	418	△ 58	448	720	272	0
	営業利益率(%)	12.0%	10.6%		3.8%	5.7%		
キャリアネットワーク	売上高	1,776	2,303	29.7%	6,027	6,950	15.3%	0
	営業利益	271	95	△ 176	506	530	24	0
	営業利益率(%)	15.3%	4.1%		8.4%	7.6%		
社会インフラ	売上高	1,201	1,494	24.3%	3,304	3,750	13.5%	0
	営業利益	87	49	△ 38	162	190	28	0
	営業利益率(%)	7.3%	3.3%		4.9%	5.1%		
パーソナル ソリューション	売上高	1,647	1,579	△ 4.1%	6,610	6,100	△ 7.7%	0
	営業利益	6	36	31	10	100	90	0
	営業利益率(%)	0.3%	2.3%		0.2%	1.6%		
そ の 他	売上高	660	468	△ 29.1%	2,535	2,150	△ 15.2%	0
	営業損益	58	△ 14	△ 72	111	160	49	0
	営業利益率(%)	8.7%	-		4.4%	7.4%		
消去・配賦不能		△ 146	△ 302	△ 156	△ 500	△ 700	△ 200	0
合 計	売上高	9,246	9,802	6.0%	30,368	31,500	3.7%	0
	営業利益	752	282	△ 470	737	1,000	263	0
	営業利益率(%)	8.1%	2.9%		2.4%	3.2%		

※ 予想値は、2013年1月31日現在



**売上高 12,550億円 (+5.5%)**

△ ITサービス  
製造業、流通・サービス業、通信事業者  
向けなどで増収を見込む

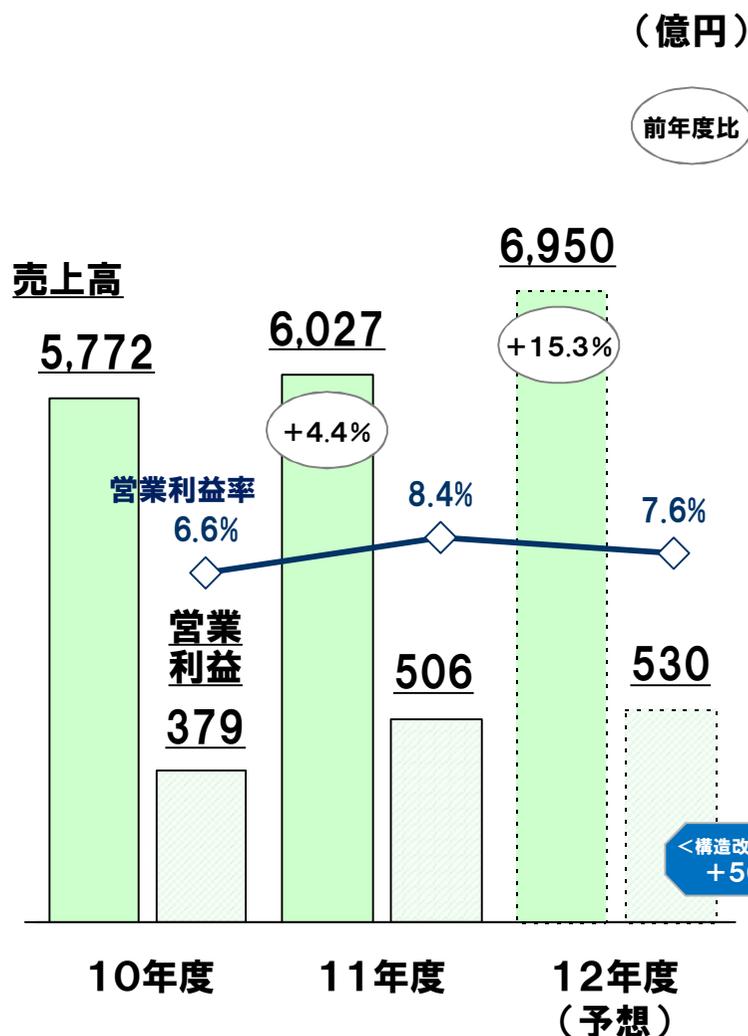
△ プラットフォーム  
大型案件により増収を見込む

**営業利益 720億円 (+272億円)**

△ 売上増や構造改革効果により  
増益を目指す



※予想値は、2013年1月31日現在、カッコ内の%は前年度比



**売上高 6,950億円 (+15.3%)**

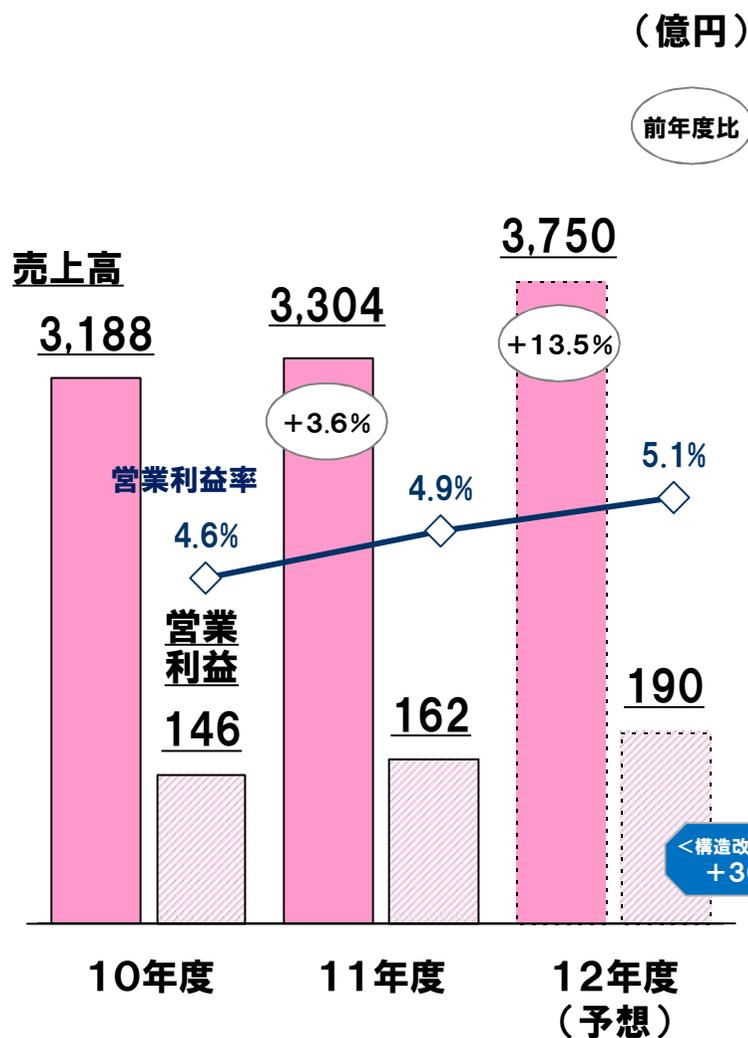
- △ 国内事業は堅調な推移を見込む
- △ 海外はサービス&マネジメントの拡大と海洋システムの大型プロジェクト実行により増収を目指す

**営業利益 530億円 (+24億円)**

- △ 売上増および原価低減で先行投資増を吸収し増益を目指す



※予想値は、2013年1月31日現在、カッコ内の%は前年度比



**売上高 3,750億円 (+13.5%)**

△ 社会システム分野が放送の投資一巡、消防・防災の増加により前年並みも航空宇宙・防衛システム分野の増加により増収を目指す

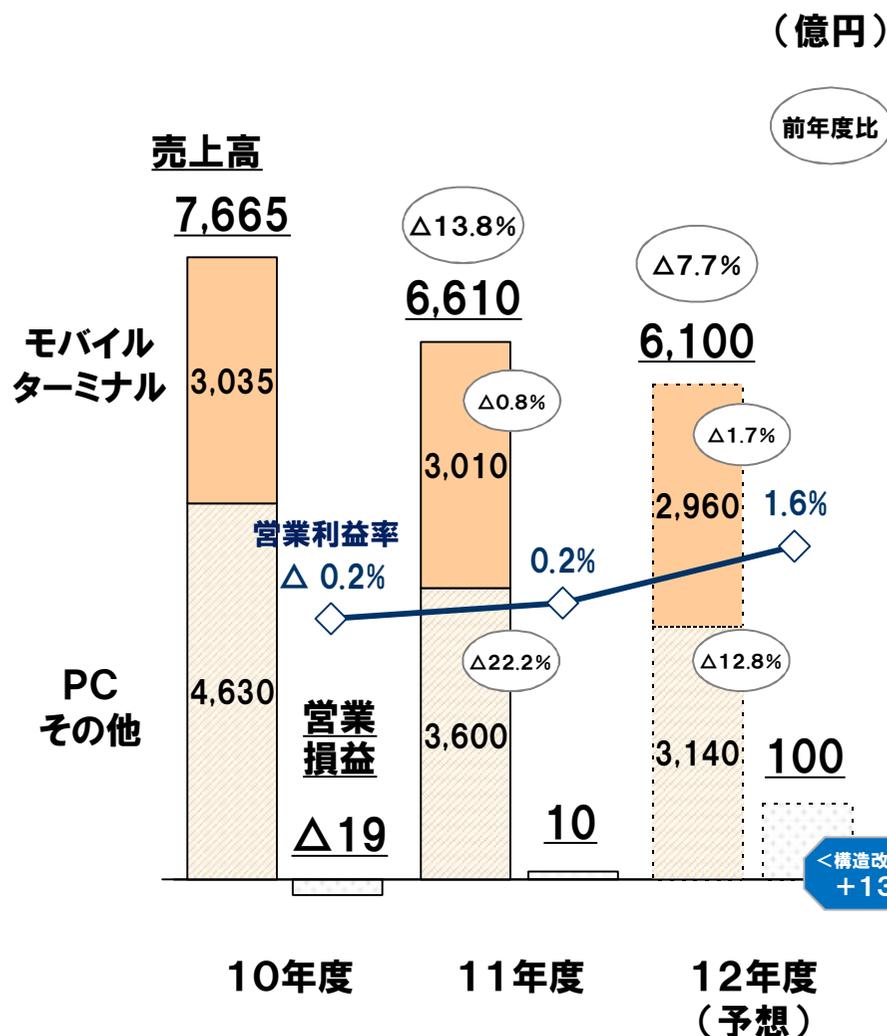
**営業利益 190億円 (+28億円)**

△ 先行投資増はあるものの、売上増、原価低減や構造改革効果により増益を見込む



※予想値は、2013年1月31日現在、カッコ内の%は前年度比

# パーソナルソリューション事業



**売上高 6,100億円 (△7.7%)**

- ▽ モバイルターミナル  
携帯電話端末の売上減も国内でのさらなる拡販活動に注力
- ▽ PCその他  
個人向けPCの非連結化などに伴い減収

**営業損益 100億円 (+90億円)**

- △ 売上減も携帯電話事業を中心とした構造改革により増益



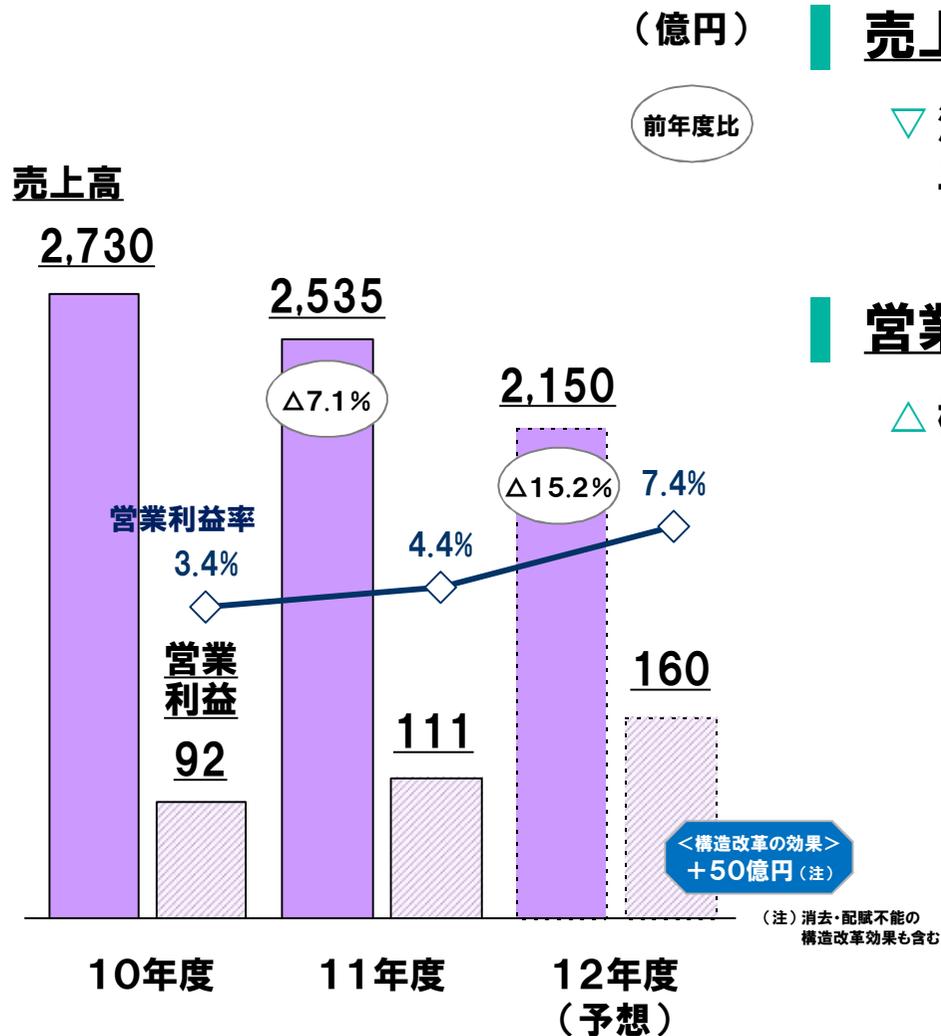
※予想値は、2013年1月31日現在、カッコ内の%は前年度比

(億円) **売上高 2,150億円** (△15.2%)

▽ 液晶事業の非連結化、電子部品事業、エネルギー事業の減少などにより減収

**営業利益 160億円** (+49億円)

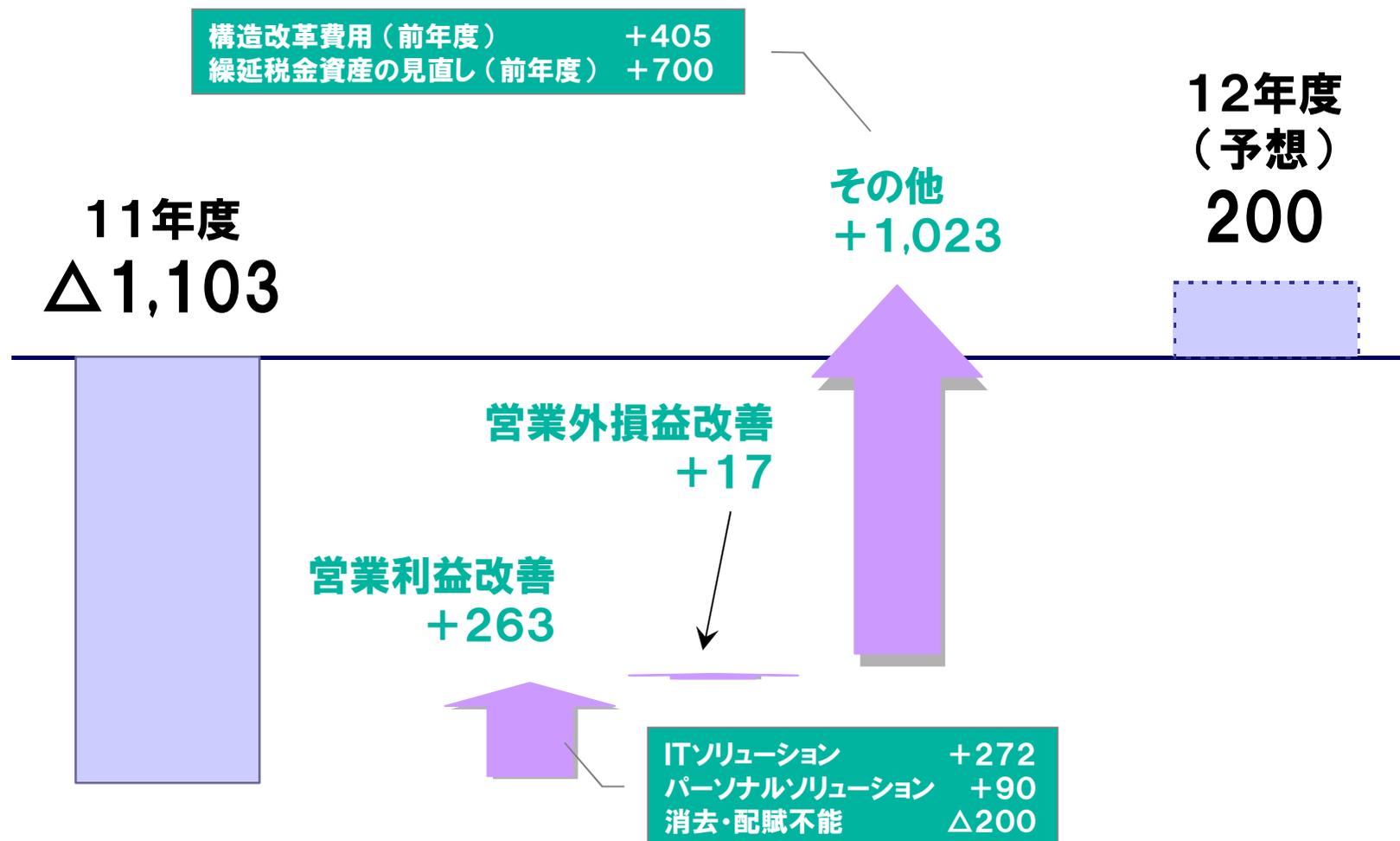
△ 構造改革効果などにより増益



※予想値は、2013年1月31日現在、カッコ内の%は前年度比

# 当期純損益増減（前年度比）

（億円）



※ 予想値は、2013年1月31日現在

# 事業ポートフォリオ見直しの進捗

---

## **NECトーキン**（連結子会社）

- 4Qに米国KEMET社との資本・業務提携を実施予定  
（独占禁止法の審査手続きが完了）  
⇒ 4Qから持分法適用会社へ

## **ルネサス エレクトロニクス**（持分法適用会社）

- 産業革新機構および事業会社8社への第三者割当増資決定  
⇒ 増資後は持分法適用対象外へ

# “インフラで、未来を支える” NECの取り組み

■ インターポールとサイバーセキュリティ対策で提携

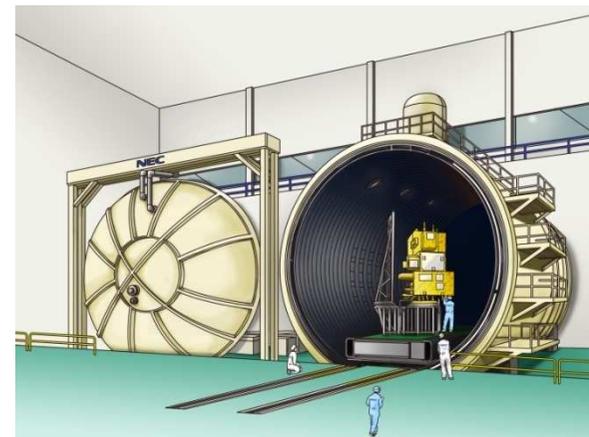
■ Xバンド衛星通信中継機能等の整備・運営事業の実施

■ 台湾光海底ケーブルプロジェクト受注

■ 三井住友銀行 次期勘定系システム受注

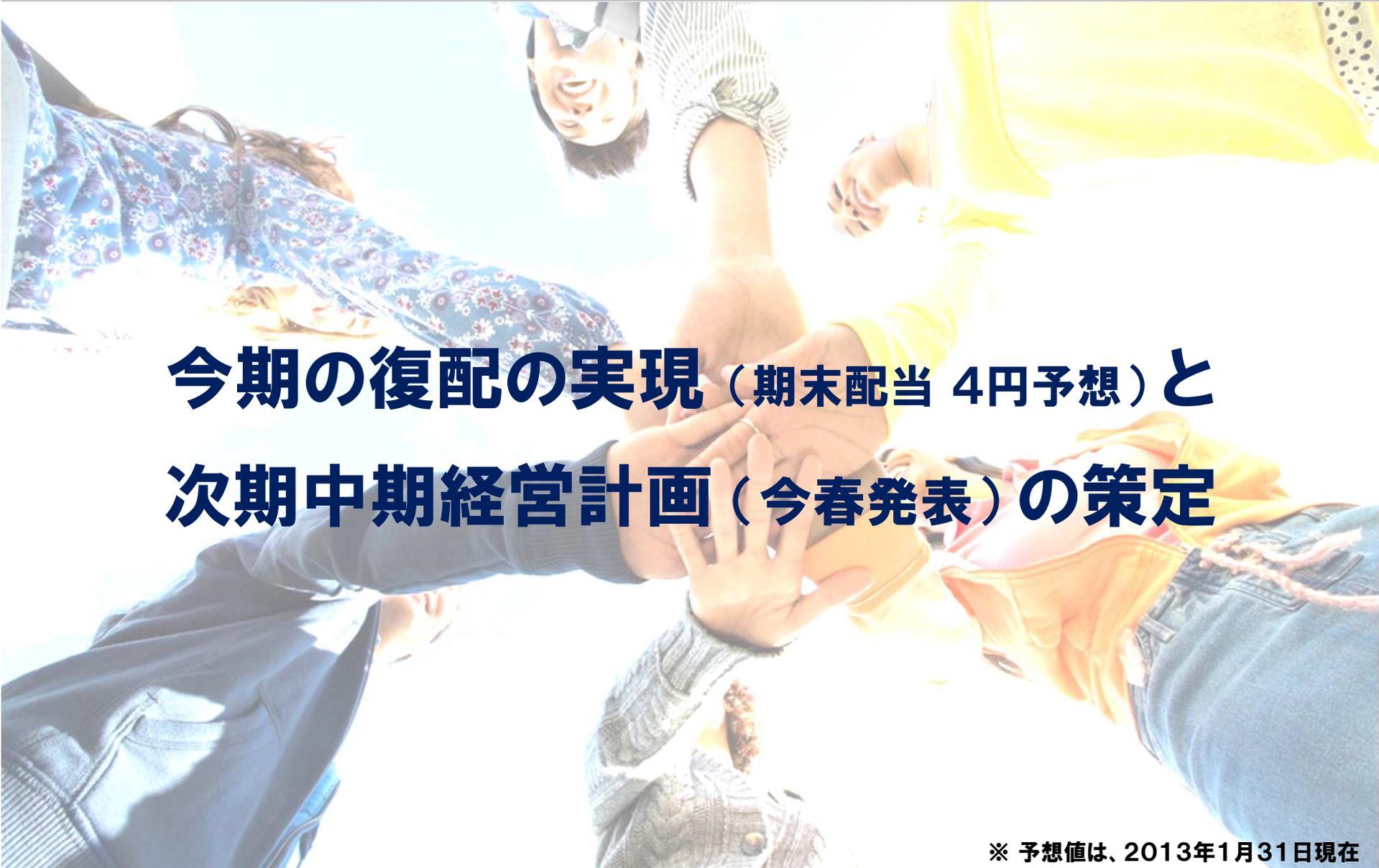


インターポールとNECが  
サイバーセキュリティ対策で提携



府中事業場の人工衛星組み立て工場  
大型スペースチャンバー完成予想図

# 新たなステージでの飛躍に向けて



## 今期の復配の実現（期末配当 4円予想）と 次期中期経営計画（今春発表）の策定

※ 予想値は、2013年1月31日現在

Empowered by Innovation

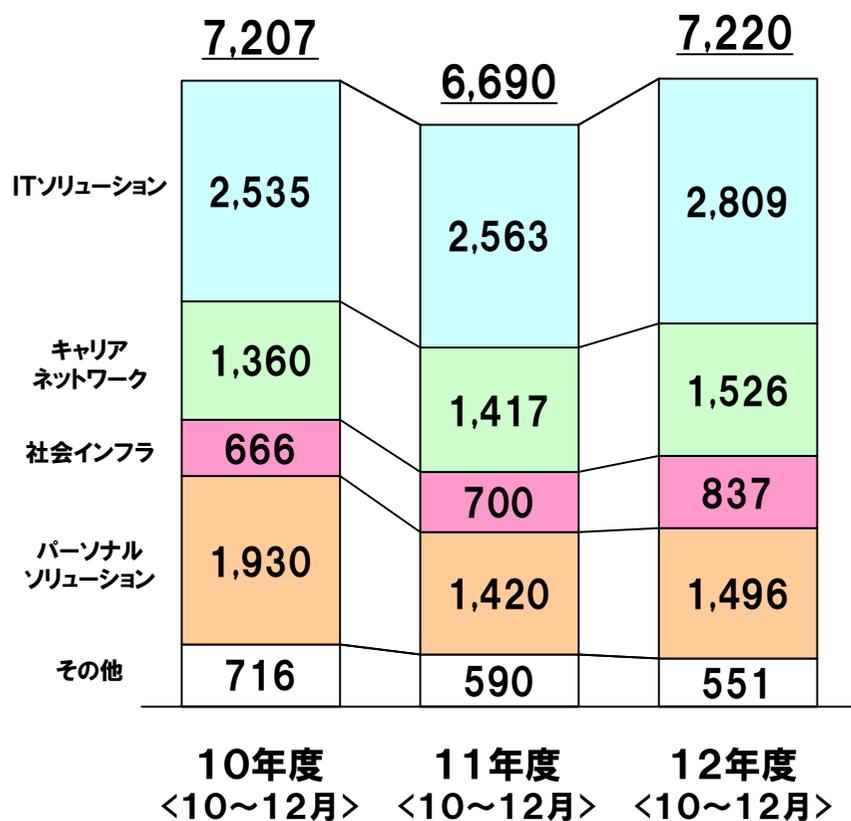
**NEC**



## 第3四半期 決算概要（補足）

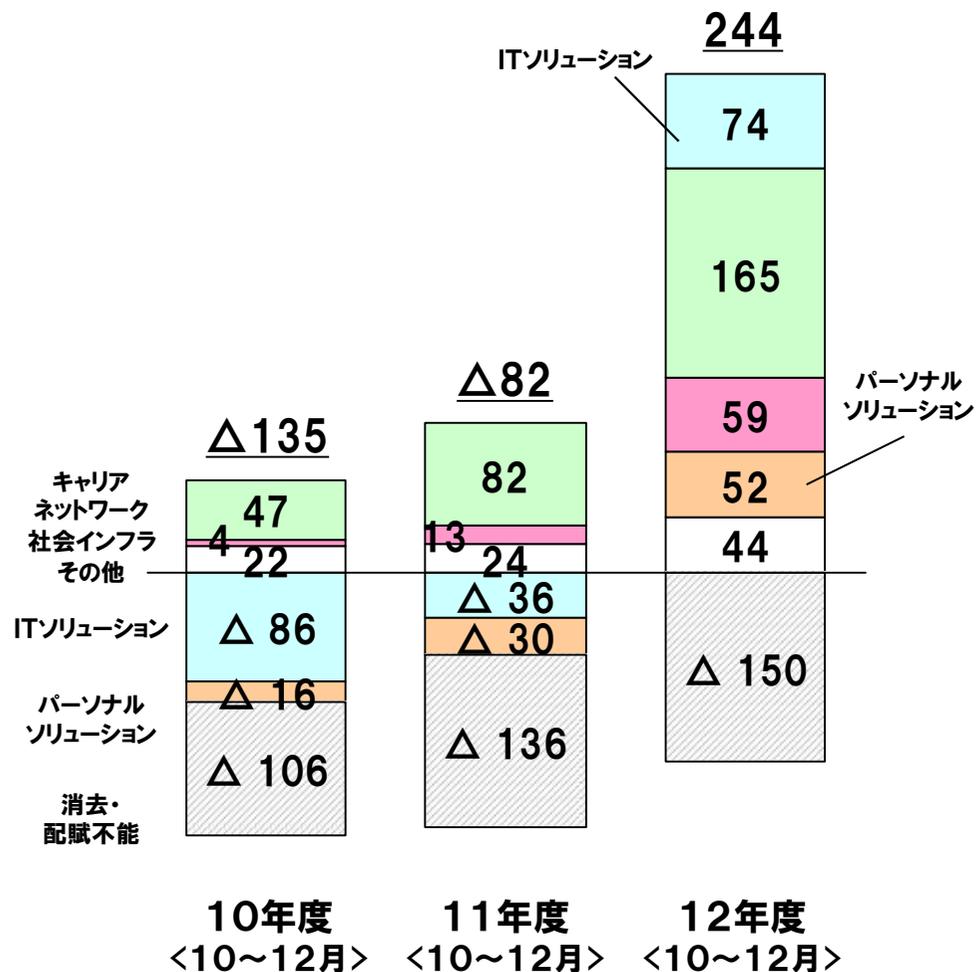
# セグメント別 第3四半期実績

## 売上高



## 営業損益

(億円)

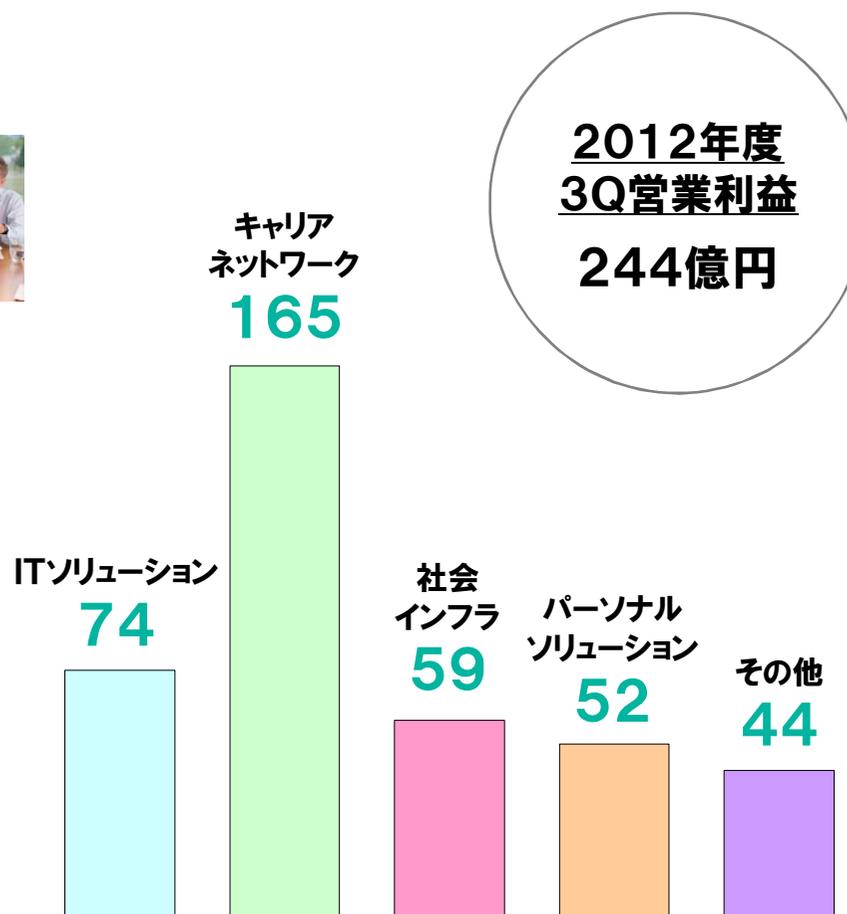
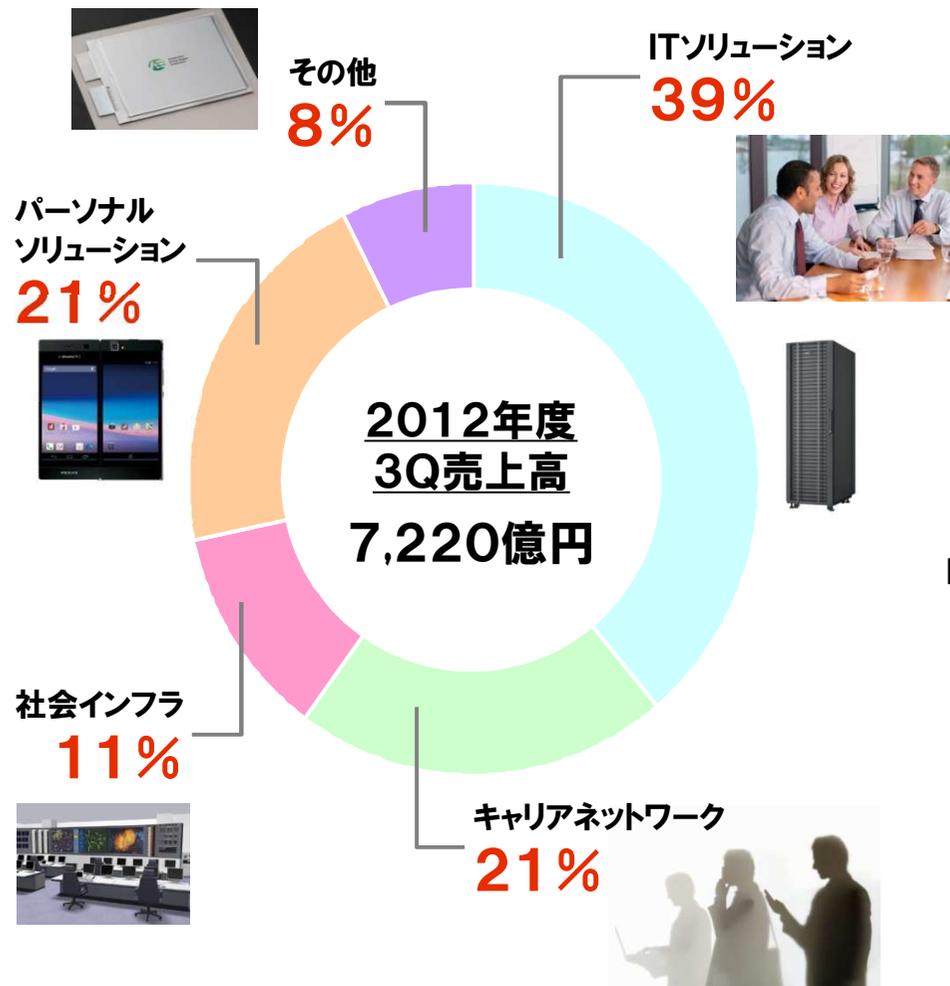


# セグメント別 3Q実績サマリー

## 売上高

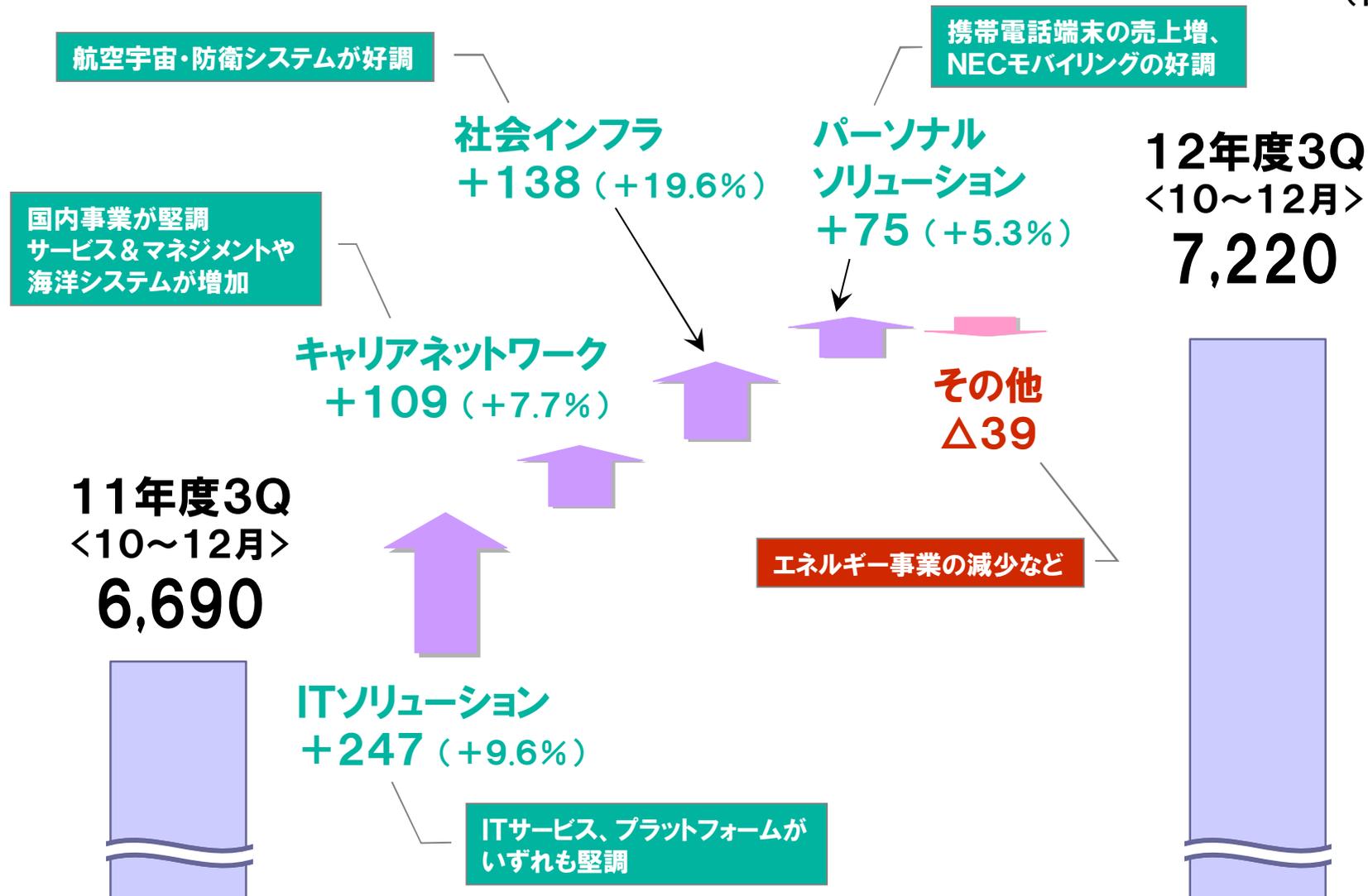
## 営業利益

(億円)



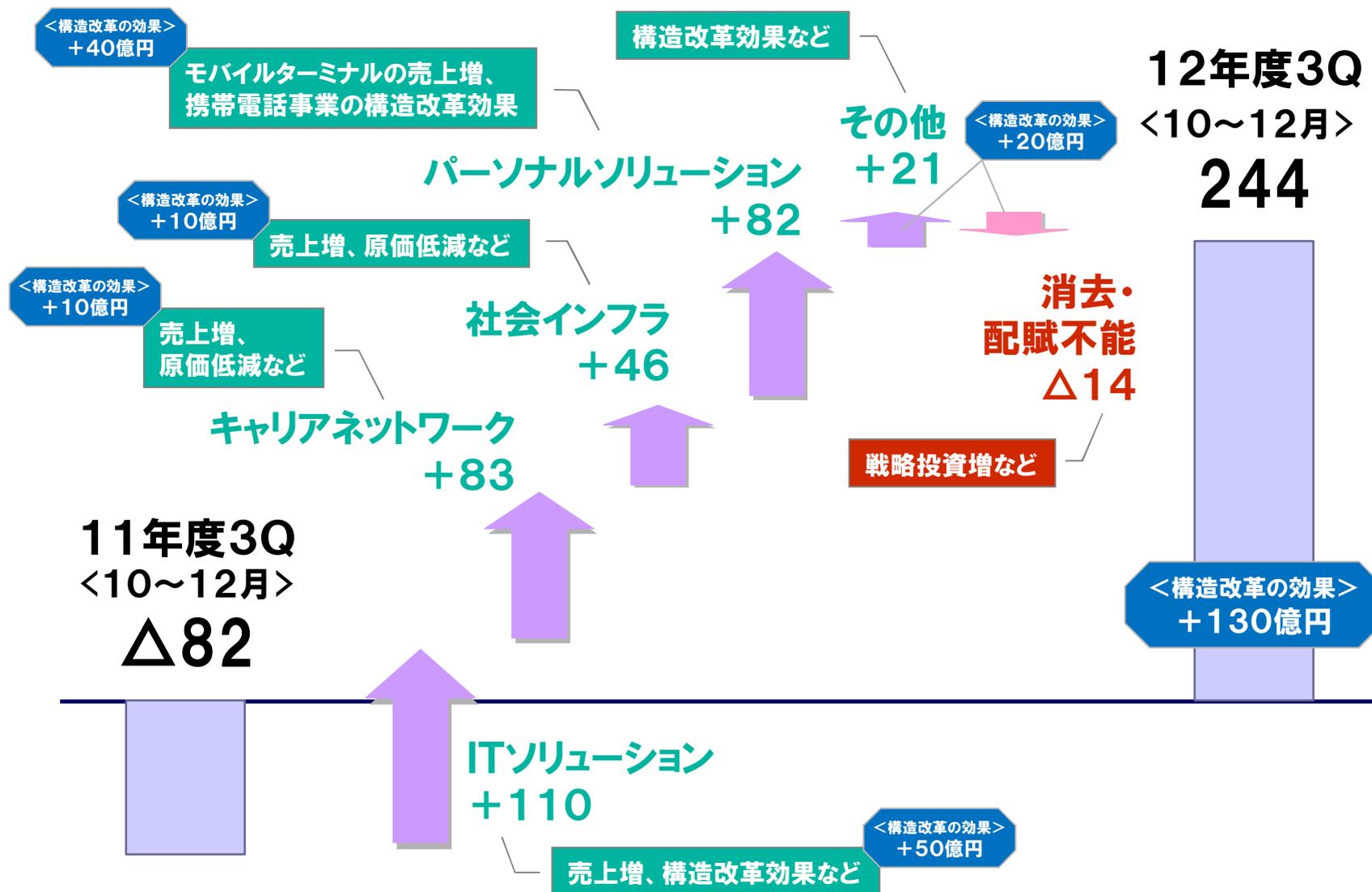
# 売上高増減 (10~12月 / 前年同期比)

(億円)



# 営業損益増減 (10~12月 / 前年同期比)

(億円)

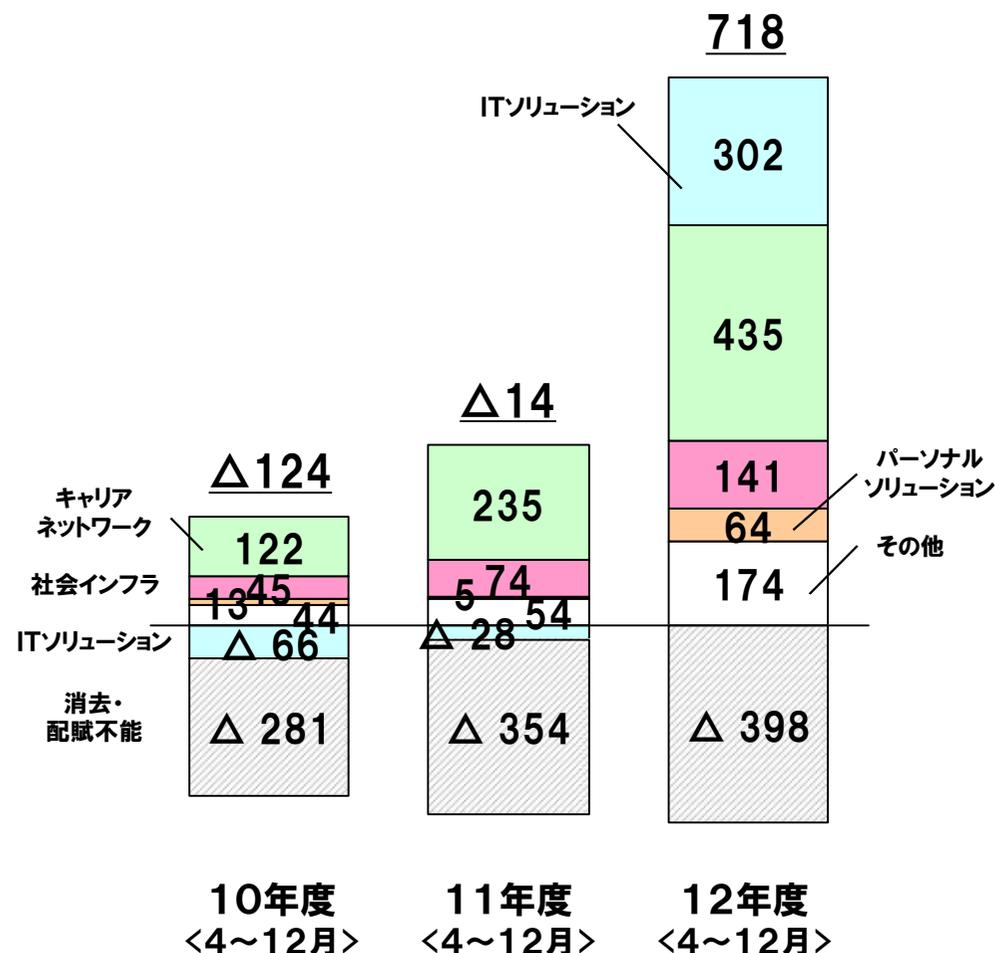
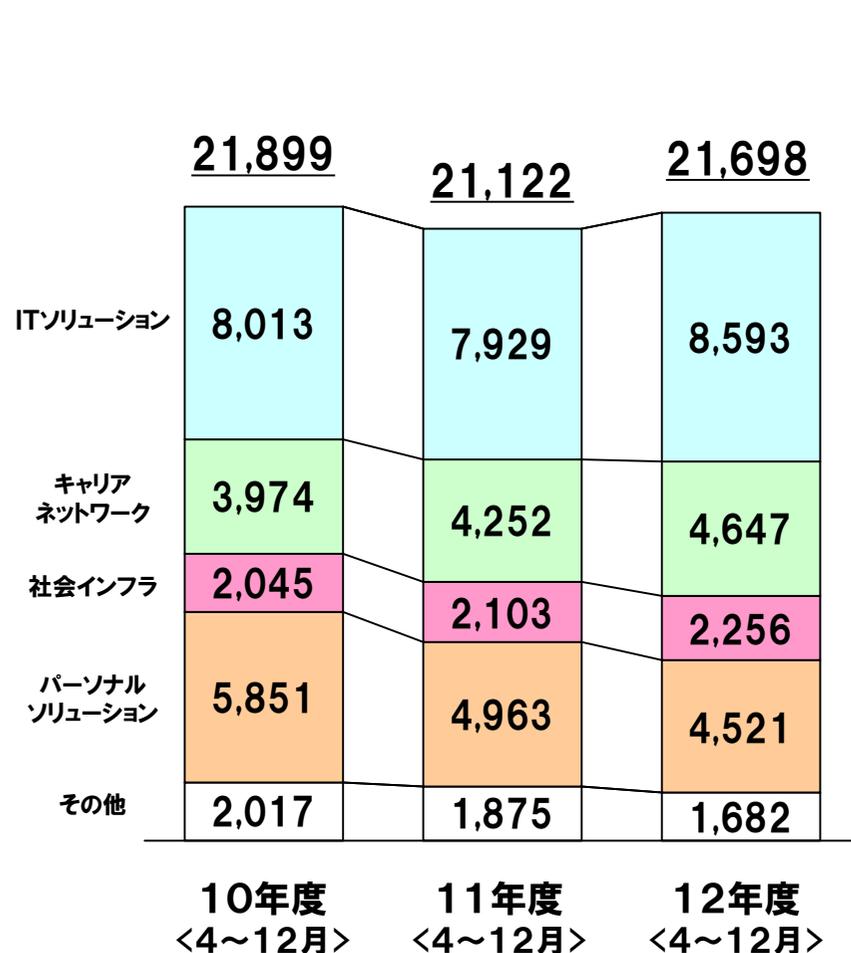


# セグメント別 第3四半期累計実績

## 売上高

## 営業損益

(億円)

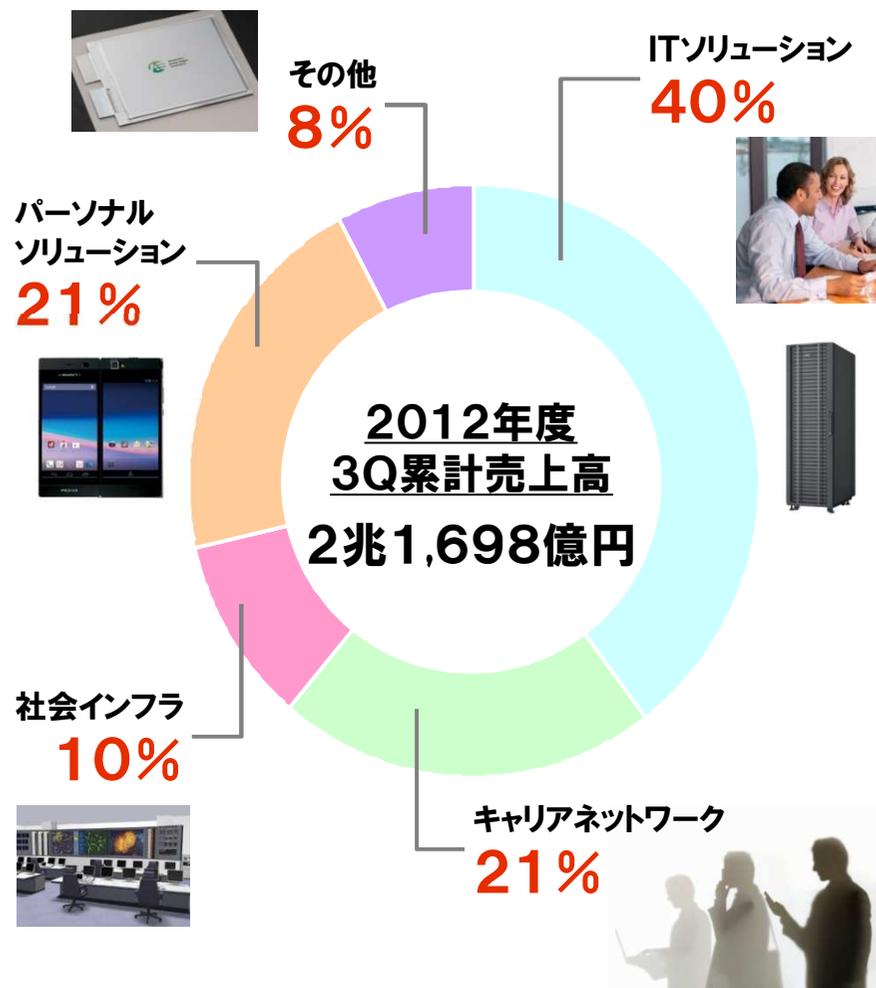


# セグメント別 3Q累計実績サマリー

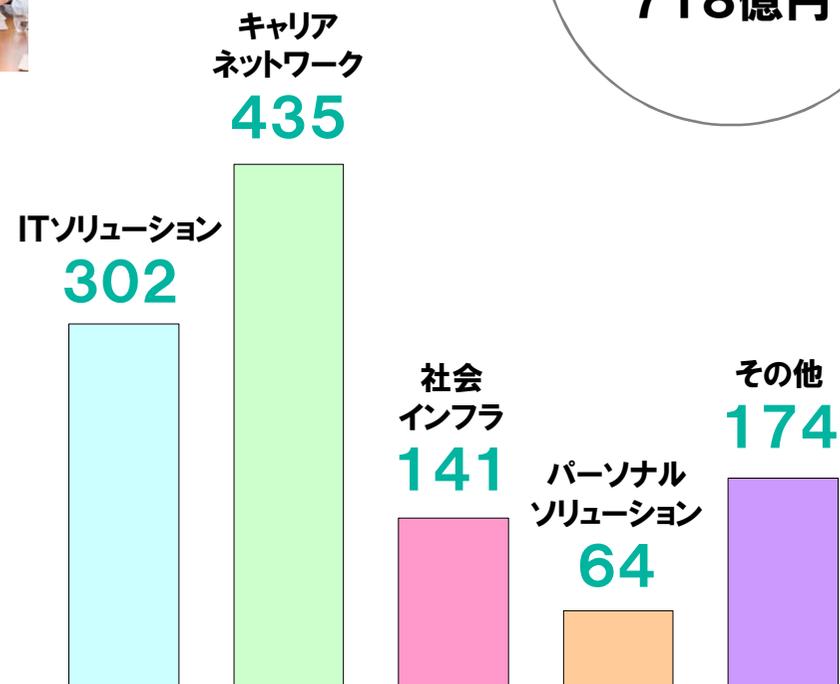
## 売上高

## 営業利益

(億円)

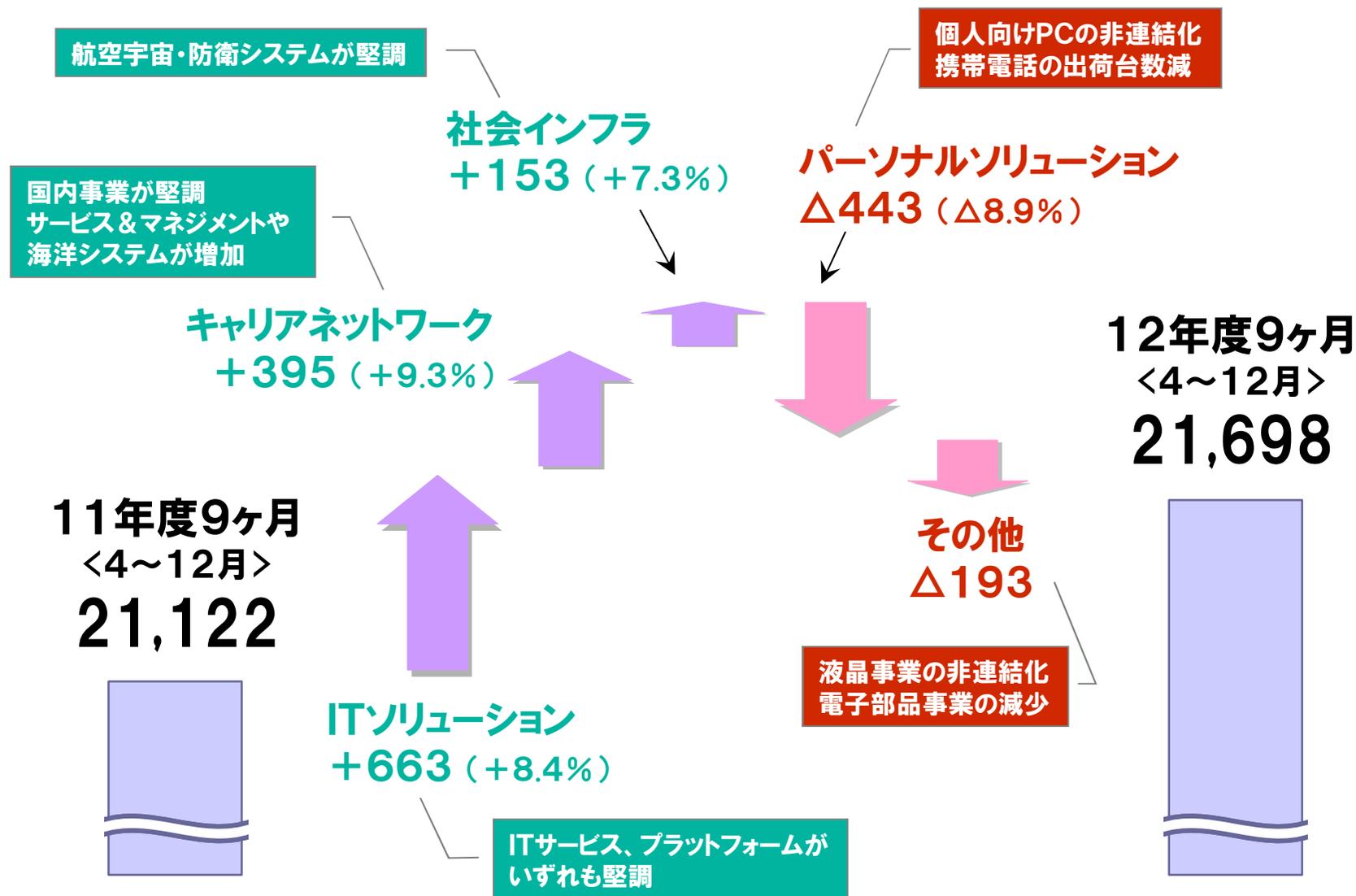


2012年度  
3Q累計営業利益  
718億円



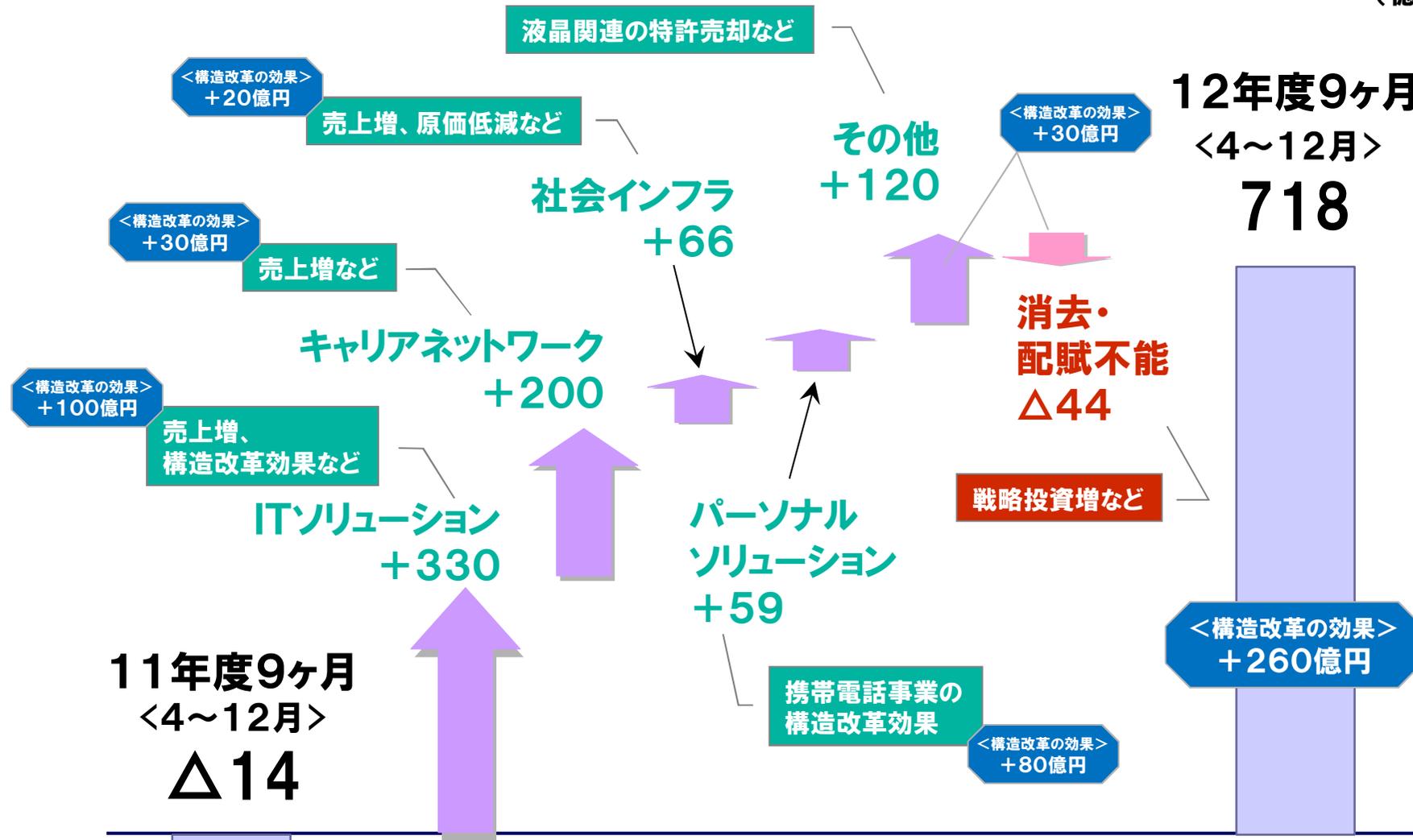
# 売上高増減 (4~12月 / 前年同期比)

(億円)



# 営業損益増減 (4~12月 / 前年同期比)

(億円)

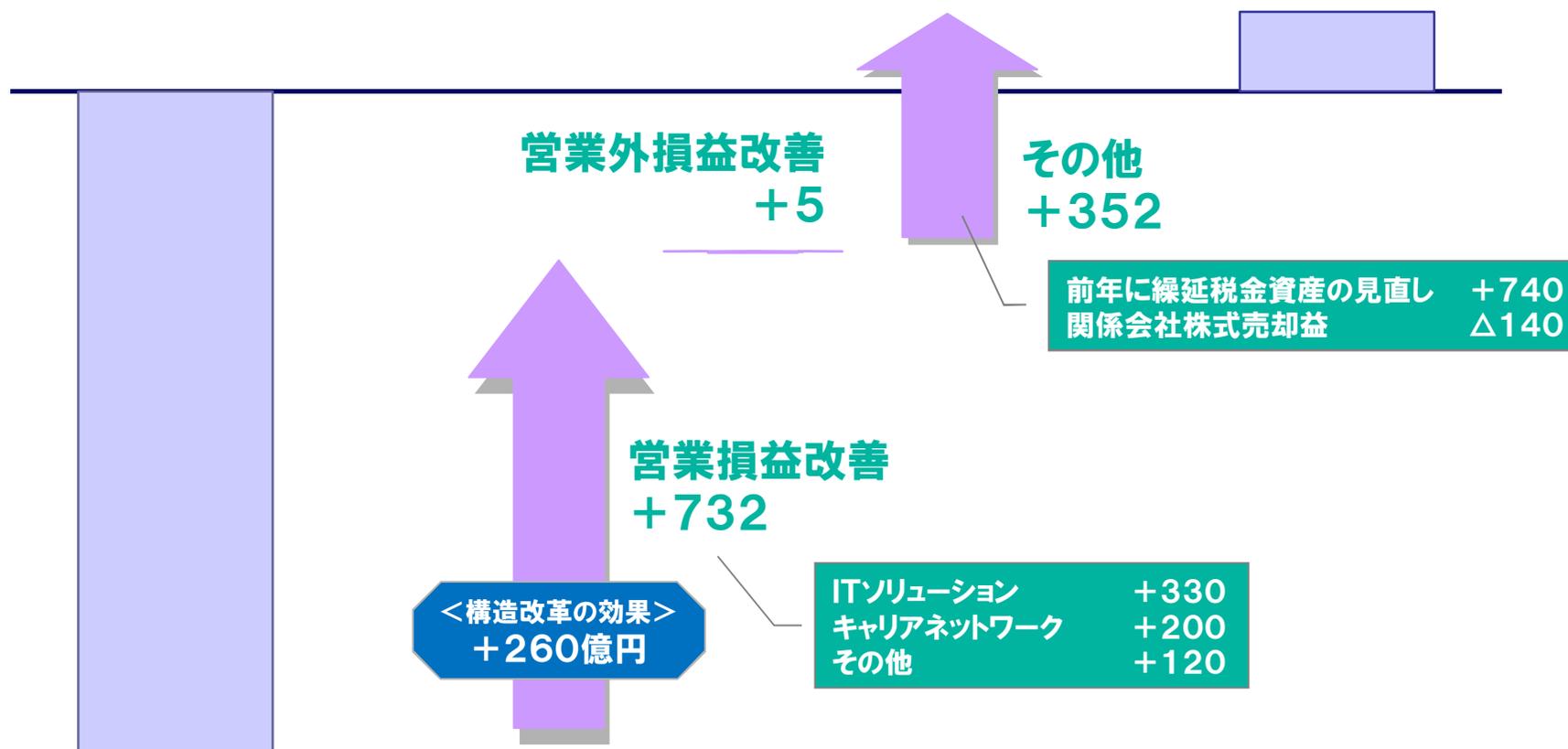


# 当期純損益増減 (4~12月 / 前年同期比)

(億円)

11年度9ヶ月  
<4~12月>  
△975

12年度9ヶ月  
<4~12月>  
115



# 海外売上高

第3四半期  
(3ヶ月/9ヶ月)

(単位:億円)

		第3四半期 <10~12月>			第3四半期累計 <4~12月>			主な国または地域
		11年度 実績	12年度 実績	前年 同期比	11年度 実績	12年度 実績	前年 同期比	
アジア	売上高	330	371	12.6%	1,127	1,162	3.1%	中国、台湾、インド、 シンガポール、インドネシア
	連結売上高比率(%)	4.9%	5.1%		5.3%	5.4%		
欧州	売上高	268	215	△ 19.9%	826	622	△ 24.7%	イギリス、フランス、オランダ、 ドイツ、イタリア、スペイン
	連結売上高比率(%)	4.0%	3.0%		3.9%	2.9%		
その他	売上高	491	625	27.3%	1,675	1,763	5.2%	アメリカ
	連結売上高比率(%)	7.3%	8.7%		7.9%	8.1%		
合計	売上高	1,089	1,211	11.2%	3,628	3,547	△ 2.2%	
	連結売上高比率(%)	16.3%	16.8%		17.2%	16.3%		

※ 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しています。

# 財政状態に関する経営指標

(単位:億円)

	12/3末	12/12末	12/3末比	11/12末
総資産	25,576	25,458	△ 118	24,579
純資産	7,776	7,902	125	7,623
有利子負債残高	6,927	7,413	486	7,349
自己資本 自己資本比率(%)	6,570 25.7%	6,698 26.3%	129 0.6pt	6,471 26.3%
D/Eレシオ(倍)	1.05	1.11	△ 0.06pt	1.14
ネットD/Eレシオ(倍)	0.67	0.81	△ 0.14pt	0.84
現金及び現金同等物の 期末残高	2,518	2,015	△ 503	1,927

# 《参考》貸借対照表の状況 (12/12末)

**総資産 2兆5,458億円** (前年度末比  $\Delta 118$ 億円)

## 流動資産

1兆4,835億円

売掛債権の回収など

$\Delta 309$

## 固定資産

1兆622億円

事業買収など

+191

## 負債

1兆7,556億円

支払手形及び買掛金や  
事業構造改善引当金が減少

$\Delta 244$

## 純資産

7,902億円

四半期純利益の計上

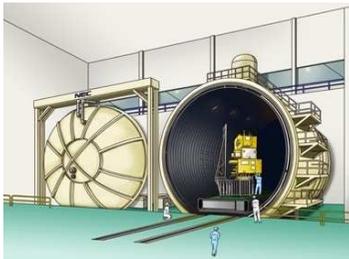
+125

前年度末比

# 《参考》 主要な新製品・新ソリューション

(発表日)

- 府中事業場に人工衛星組み立て工場を建設～既存工場を含めて最大8機の人工衛星組み立てが可能～ (1/7)
- OpenFlowに対応した「UNIVERGE PFシリーズ」のコントローラ機能を強化、スイッチの新製品を発売 (12/12)
- フィリピン最大の通信事業者PLDTとクラウドソリューションで協業 (12/6)
- 世界初、夜間・悪天候・遠方など見えにくい映像を鮮明化する技術を開発～パブリックセーフティを支える24時間広域監視の実現へ～ (12/5)
- 官公庁や企業のサイバー攻撃対策向け支援体制を強化～国内セキュリティ会社と連携した専門組織を設置～ (11/27)
- 新世界I&C、NICEと顧客情報分析クラウドサービスを韓国で提供開始～NECがビッグデータを活用した新たな分析サービスをグローバルに展開～ (11/21)
- スマートフォンをクラウド上に仮想化できるサービス「NEC Cloud Smartphone」を販売開始～個人所有端末を用いた安心・安全な業務利用を支援～ (11/7)
- 「ビッグデータ」事業を強化～NEC独自の先進技術を用いた分析クラウドサービス3種を発売～ (11/7)
- NECヨーロッパ社とSITA社が、ヨーロッパにおける出入国管理システムで協業 (11/5)
- ネボンの「ものづくり」革新をトータルに支援～在庫の約35%削減やキャッシュフロー改善に貢献～ (10/4)
- 営農支援クラウドサービスを提供開始 (9/25)
- 衝撃の軽さと指先へのリアルな触感を楽しめる世界最軽量7インチタブレット「MEDIAS TAB UL N-08D」を発売 (9/18)
- 海外チェーンストア向けソリューションを発売～中国や東南アジアなどを中心に展開～ (9/6)
- 「スマートデバイス活用ソリューション」をグローバルに展開～第一弾として、アジアを中心にモバイル営業支援システムなどを発売～ (7/26)
- 世界最軽量Ultrabook (TM) をビジネス向けに発売～薄さ・軽さと高性能スペックを両立しモバイルワークを強力に支援～ (7/23)
- 製造業向けM2M活用ソリューションを発売～ビッグデータ関連事業を強化～ (7/20)
- ビッグデータ活用に関するコンサルティングサービス「ビッグデータディスカバリープログラム」を提供～データの活用目的や分析方法を明確化～ (7/17)
- スペイン最大のSlerインドラ社とクラウド分野で提携 (4/23)
- マイクロソフトと大企業向けの業種別クラウド事業で戦略協業～第一弾として業種・業務に応じた「ワークスタイル変革ソリューション」をグローバル展開～ (4/6)
- 世界初、100個以上の大量の商品を正確・瞬時に識別するセンシング技術を開発～流通業での活用により、在庫管理・商品需要予測を高度化～ (12/5)
- 科学警察研究所とポータブル型DNA解析装置の共同評価を実施 (11/22)
- 天候の影響を受けずに、地上のあらゆる場所で生態観測や資源探索を可能にする光解析技術を開発～災害救助、大規模農業、生物多様性へ応用～ (11/9)
- 高電圧・長寿命を実現した次世代マンガン系リチウムイオン二次電池を開発～エネルギー密度を30%向上し、大容量化・軽量化を実現～ (10/9)
- 世界初、一枚のシート上で電子機器の無線通信と給電を実現する技術を開発～机にパソコンを置くだけで、安全かつ高効率な伝送を実現～ (10/2)
- ビッグデータの複雑な処理条件に対応し、高速・高拡張な複合イベント処理を実現する技術を開発～5,000万人の携帯電話ユーザー毎に最適な情報を配信～ (9/19)
- 様々なセンサ機器において高速・安全な通信を実現する暗号技術「TWINE (R)」を開発～ビッグデータの安全な通信に向けて～ (8/21)



府中事業場の人工衛星組み立て工場  
大型スペースチャンバー完成予想図



プログラマブルフロー・スイッチ新製品  
「UNIVERGE PF5248」「UNIVERGE PF5220」



「MEDIAS TAB UL N-08D」(左)  
と「VersaPro UltraLite タイプVG」



ポータブル型DNA解析装置  
完成イメージ

# 《参考》 主要な広報発表

(発表日)

## [受注/納入など]

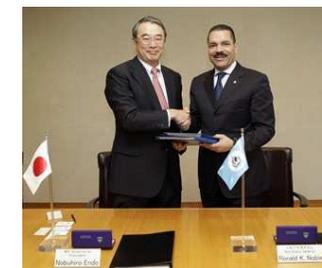
- 「Xバンド衛星通信中継機能等の整備・運営事業」の実施について (1/15)
- インターポールとNECがサイバーセキュリティ対策で提携 (12/18)
- コジマから接客支援システムを受注～タブレット端末「LifeTouch (R) L」2500台を納入し、接客業務の強化に貢献～ (11/16)
- イオンにEV/PHEV充電クラウドサービスを提供～イオンがWAONカードによるEV充電サービス利用者募集を開始～ (11/15)
- KDDIのコンタクトセンターシステムを刷新～大規模システムを短期間で構築～ (11/13)
- 三井住友銀行の次期勘定系システムとしてメインフレームACOSシリーズ「i-PX9800/A100」を受注 (10/25)
- ミャンマーの民間放送事業者へ地上デジタルテレビ放送用送信機を納入～同国のICT近代化に貢献～ (10/3)
- 新東名高速道路向け交通管制システムを納入～従来比5倍となるビッグデータ処理でリアルタイムな交通情報提供を実現～ (9/20)
- 製薬会社の営業基盤を支える実消化クラウドサービスをファイザーに提供開始 (7/30)
- アサヒグループホールディングスの共通IT基盤を構築～事業環境の変化に迅速に対応可能なITシステムを実現～ (7/2)
- ロシア最大の携帯電話事業者「MTS」にフェムトセルシステムを納入～シベリア地域でのフェムトセルサービス立ち上げに貢献～ (6/25)
- NEC子会社のネットクラッカー社が、米国の通信事業者スプリント社に通信運用システムを提供 (6/14)
- 金沢大学附属病院が、新ネットワークにNECの「プログラマブルフロー」を導入  
～「OpenFlow/SDN」技術を採用し、柔軟性とセキュリティを両立するネットワーク基盤を構築～ (6/11)
- 東京スカイツリー (R) 向け地上デジタルテレビ放送用送信機を納入～消費電力を40%以上削減し高効率な電力増幅器を実現～ (5/21)
- JAXAの第一期水循環変動観測衛星「しずく」の打上げについて～主契約者としてシステム取りまとめ・製造・試験等を担当～ (5/18)

## [新事業など]

- スイスのGutermann社とスマートウォーターマネジメント分野で協業 (10/23)
- 英国インペリアル大学とスマートシティ分野で共同研究を開始  
～水資源の有効活用を目指すスマートウォーターマネジメントで協力～ (10/23)
- イタリア大手電力会社から欧州最大クラスの大容量リチウムイオン蓄電システムを受注 (10/18)
- インドでBOP層の生活改善に貢献するスマートビレッジ事業の準備調査を開始  
～震災復興支援で用いられた水耕栽培技術を活用～ (8/28)
- ブラジルでサッカースタジアムのICTインフラ受注～スマートシティソリューションを新興国等で展開～ (8/27)
- GSユアサとリチウムイオン電池の主要部品の供給に基本合意 (6/6)

## [経営、提携・新会社設立・事業再編など]

- ミャンマーにブランチオフィス(支店)を開設 (12/25)
- NECグループ全社11万人にグローバル情報共有基盤「コミュニケーション・コラボレーションソリューション」を導入  
～導入実績・ノウハウをNECと日本マイクロソフトが共同で拡販～ (12/4)
- オーストラリアCSG社のITサービス事業を買収 (5/30)
- 米国Convergys社の事業支援システム事業の買収完了 (5/17)



インターポールとNECが  
サイバーセキュリティ対策で提携



「イオンレイクタウンmori」  
(EV/PHEV充電クラウドサービス関連)

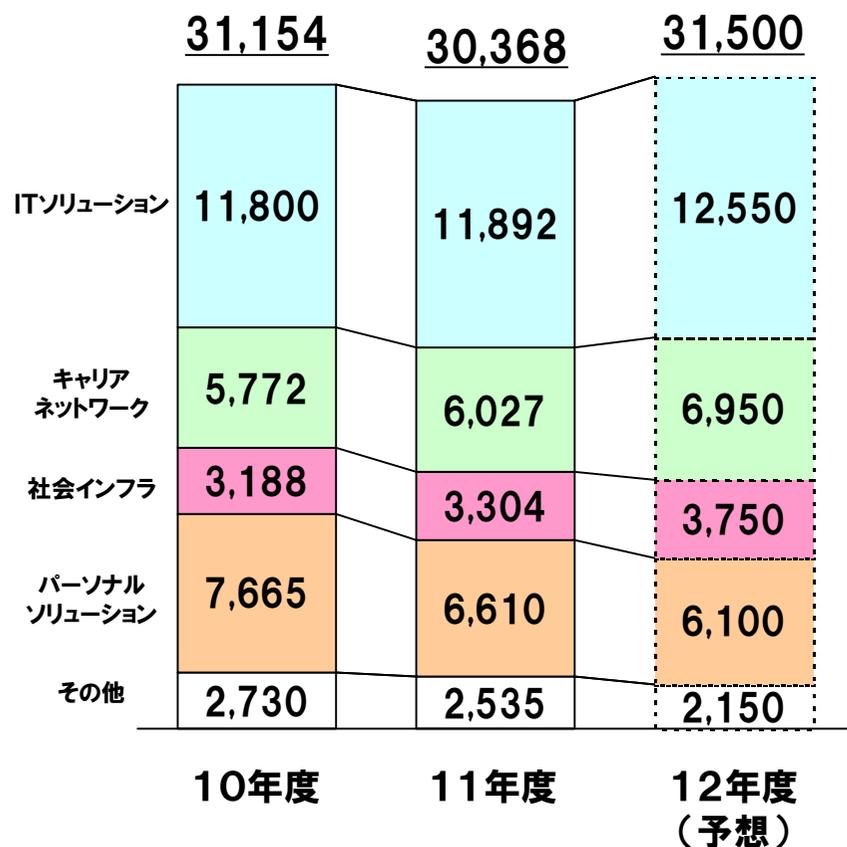


新東名高速道路  
道路管制センターの大型表示装置



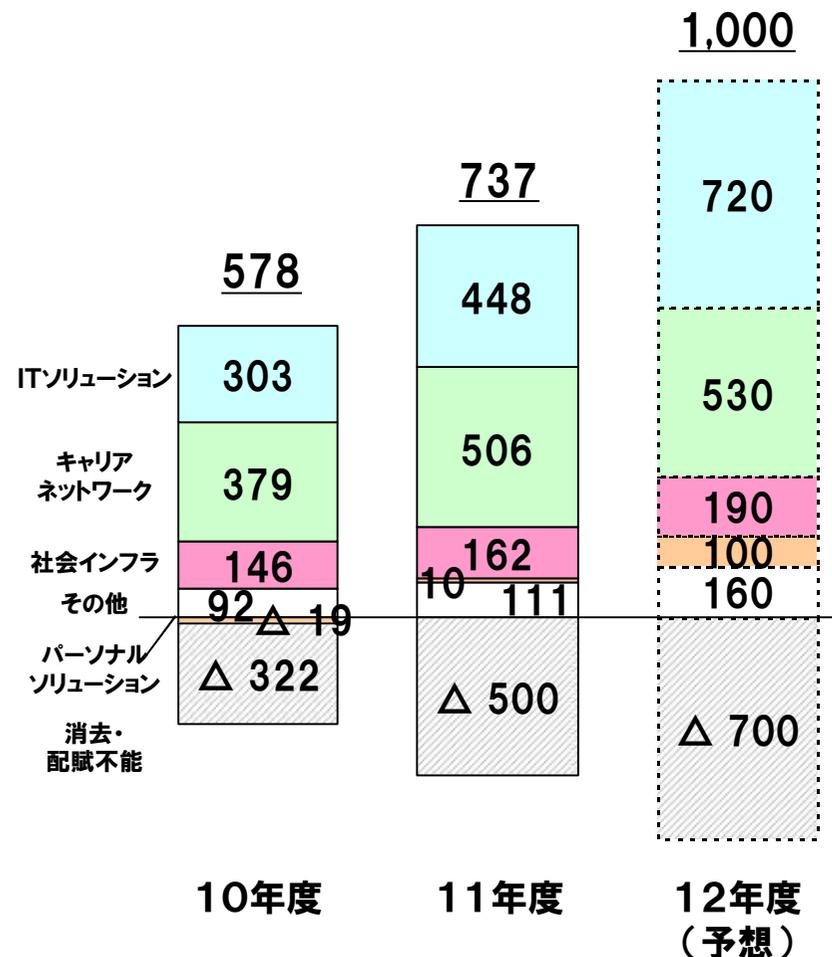
# セグメント別 通期業績予想

## 売上高



## 営業損益

(億円)



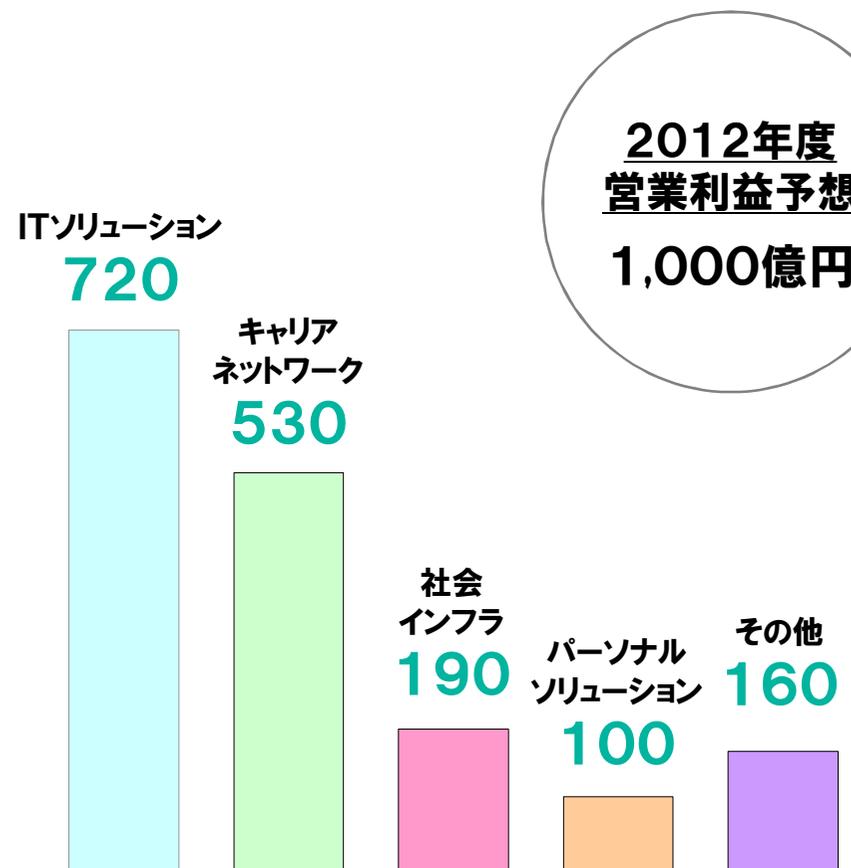
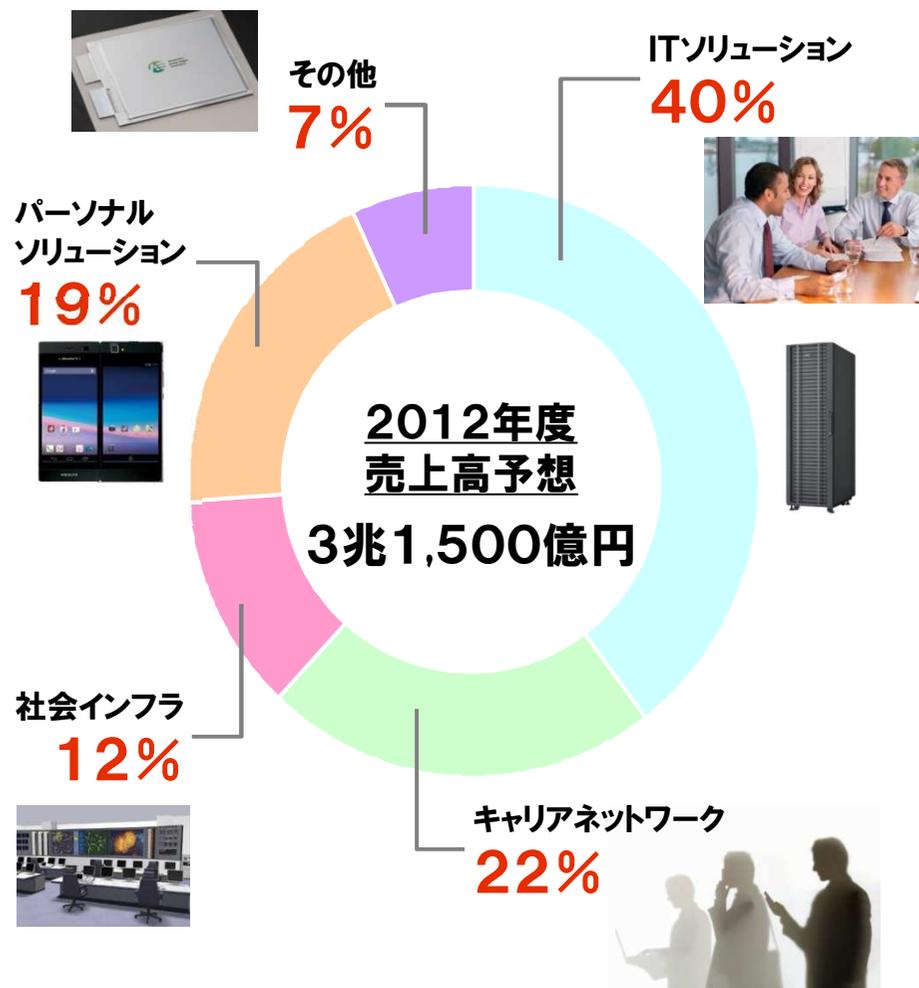
※ 予想値は、2013年1月31日現在

# セグメント別 業績予想サマリー

## 売上高

## 営業利益

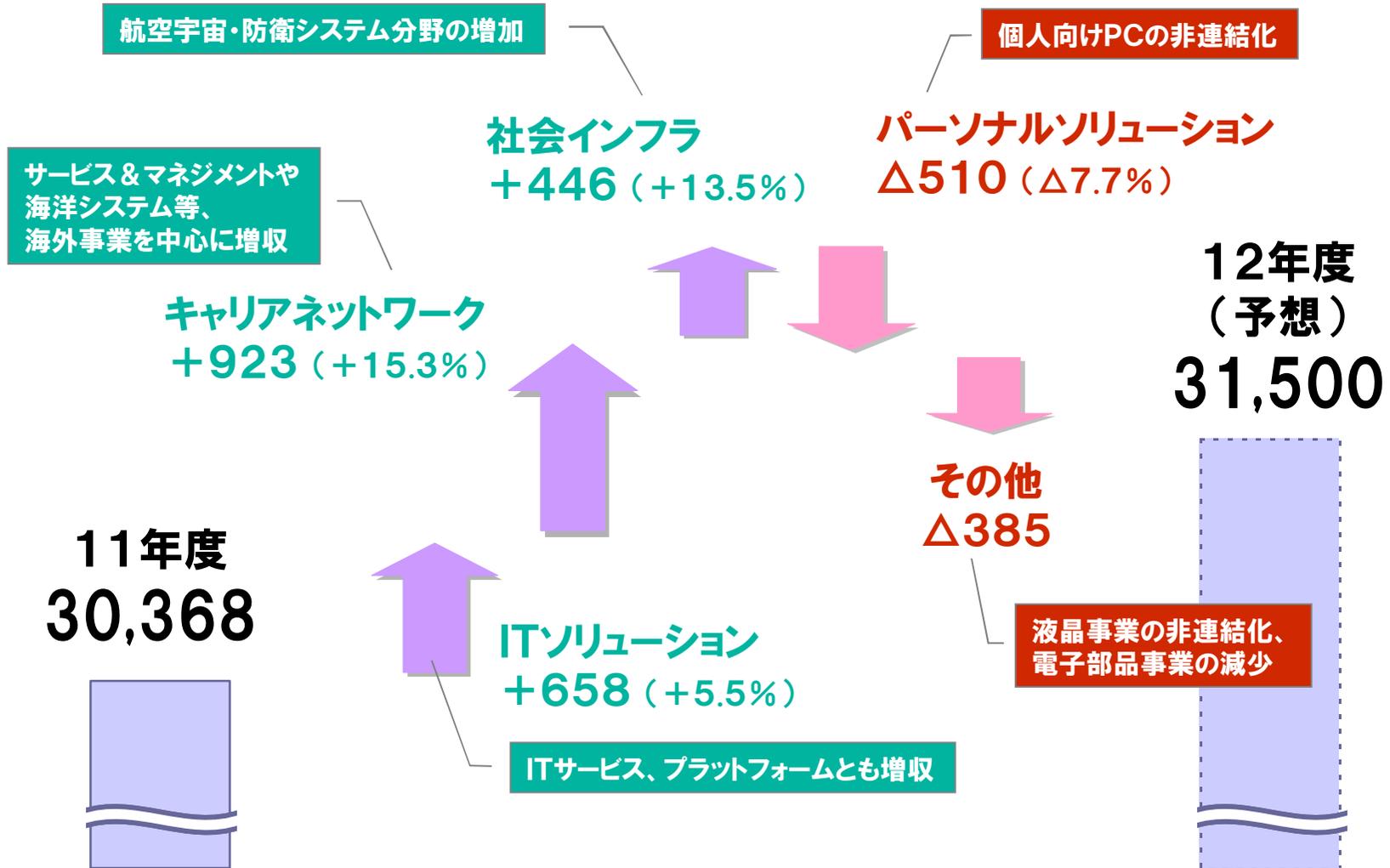
(億円)



※ 予想値は、2013年1月31日現在

# 売上高増減（前年度比）

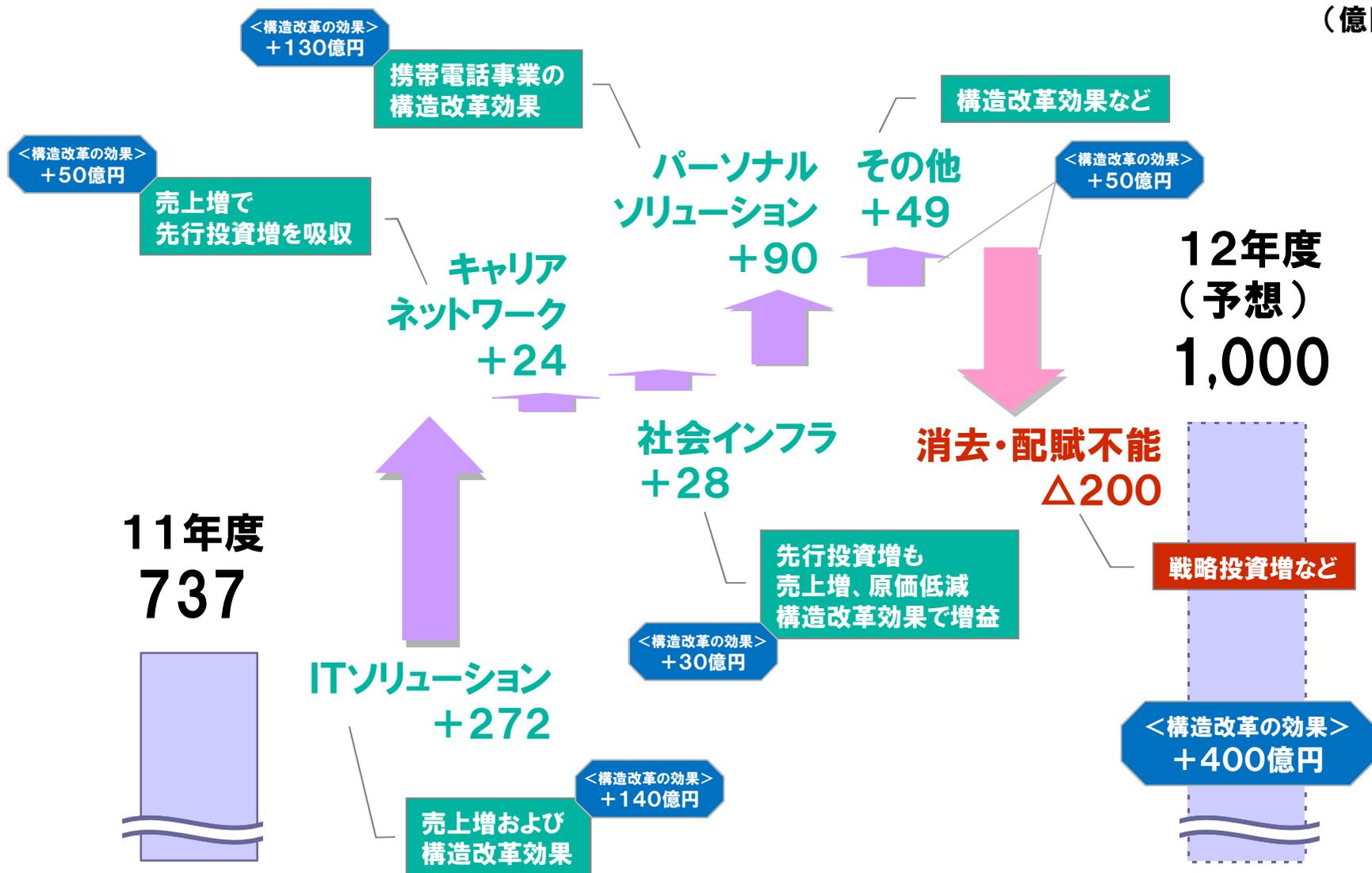
（億円）



※ 予想値は、2013年1月31日現在

# 営業損益増減（前年度比）

（億円）



※ 予想値は、2013年1月31日現在

# 設備投資額・減価償却費・研究開発費

(単位:億円)

	11年度 実績	12年度 予想	前年度比
設備投資額	420	500	19.1%
減価償却費	533	550	3.2%
研究開発費	1,620	1,700	5.0%
連結売上高比率	5.3%	5.4%	



※ 予想値は、2013年1月31日現在（10月26日の前回予想から変更ありません）

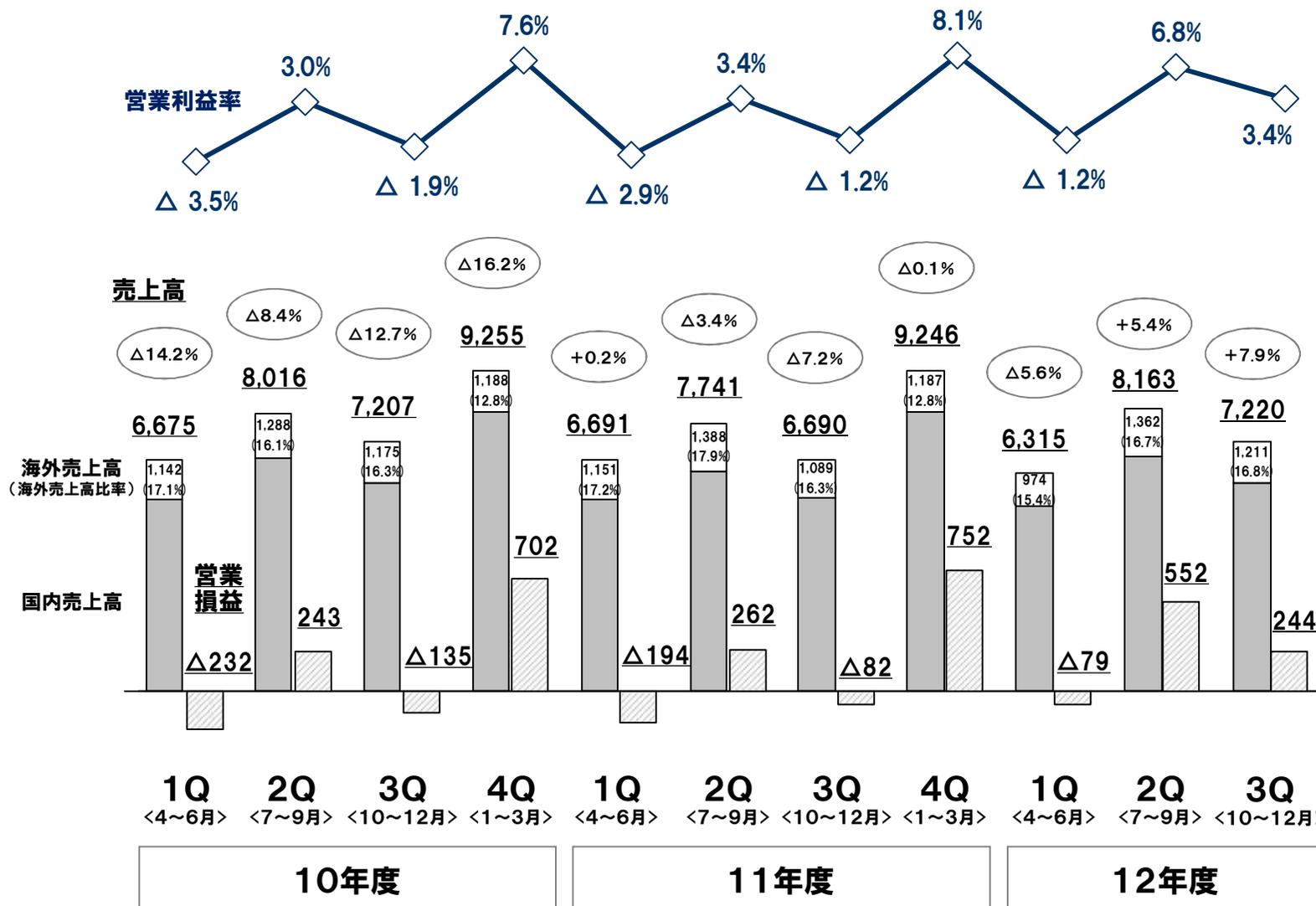


**参考資料（業績データ）**

# 全社売上高・営業損益推移

(億円)

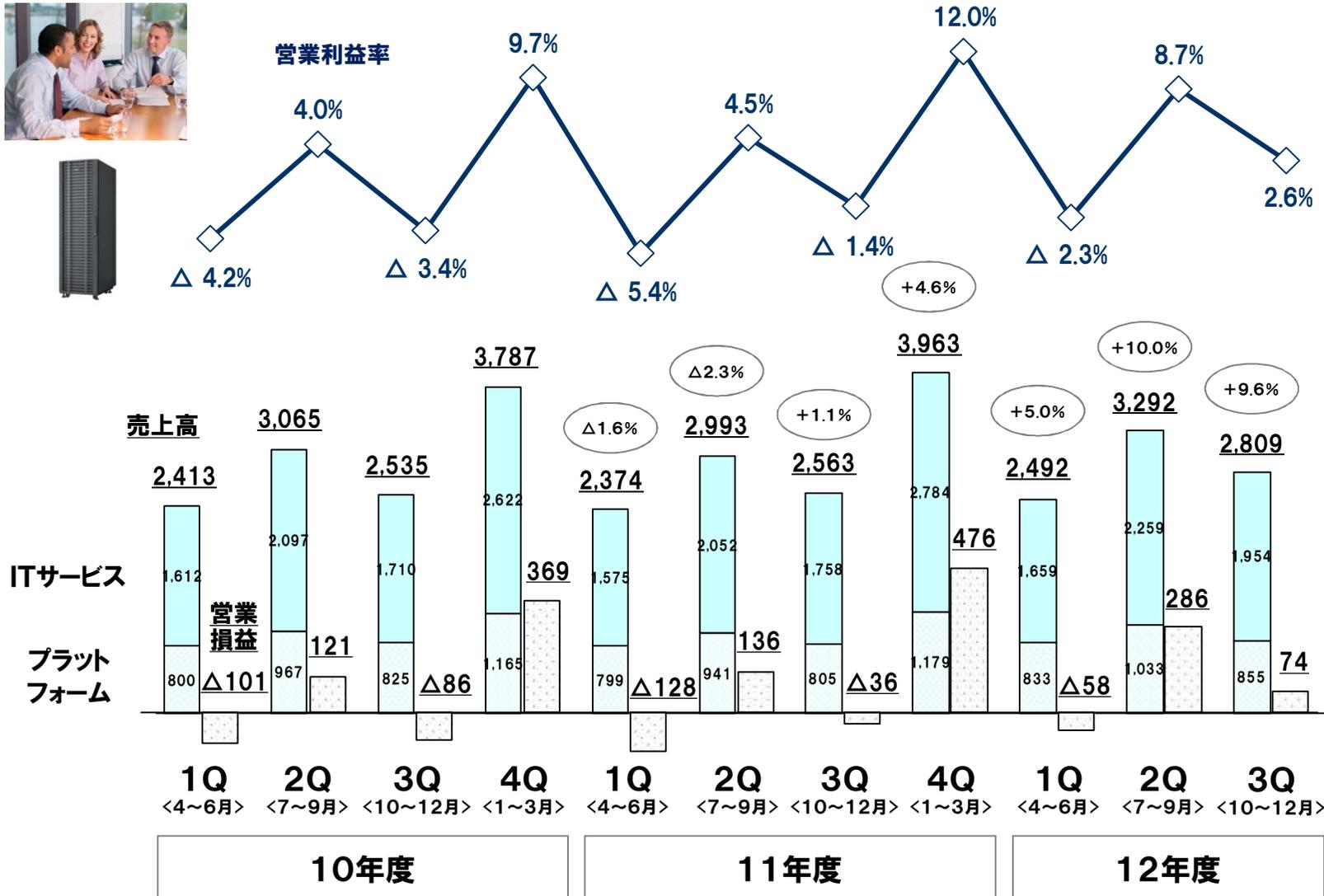
前年  
同期比



# ITソリューション事業 売上高・営業損益推移

(億円)

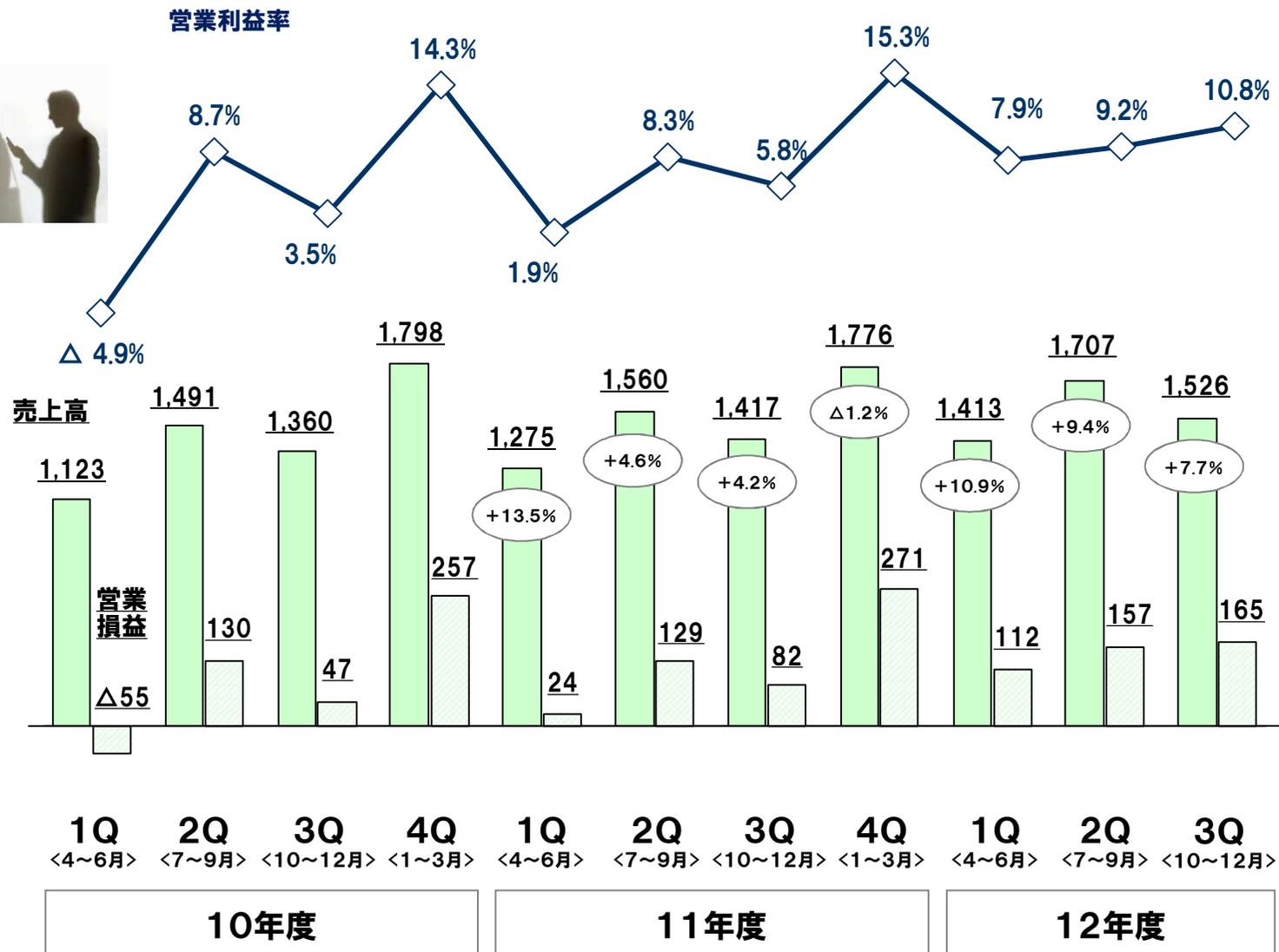
前年  
同期比



# キャリアネットワーク事業 売上高・営業損益推移

(億円)

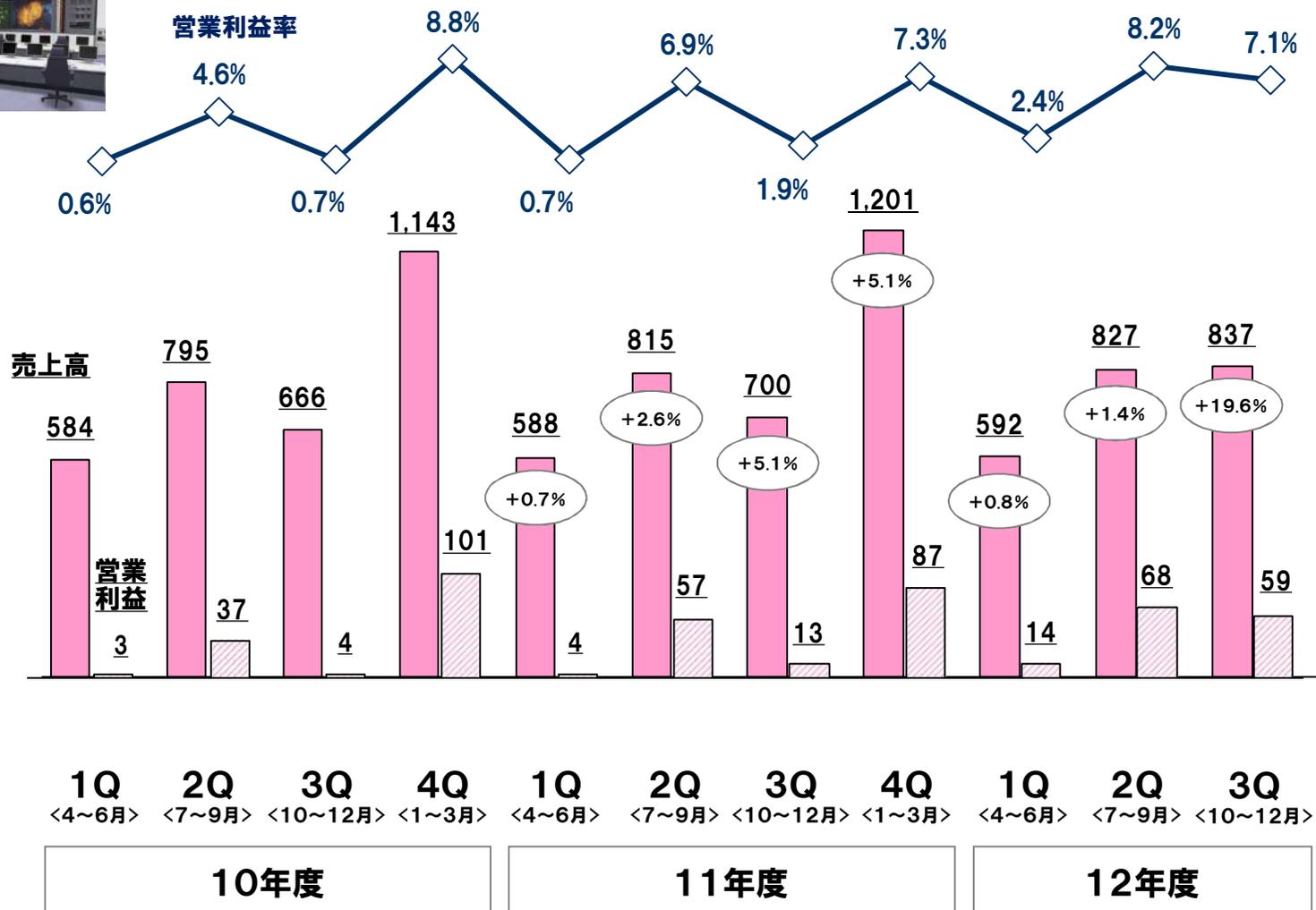
前年  
同期比



# 社会インフラ事業 売上高・営業損益推移

(億円)

前年  
同期比



# パーソナルソリューション事業 売上高・営業損益推移

(億円)

前年  
同期比



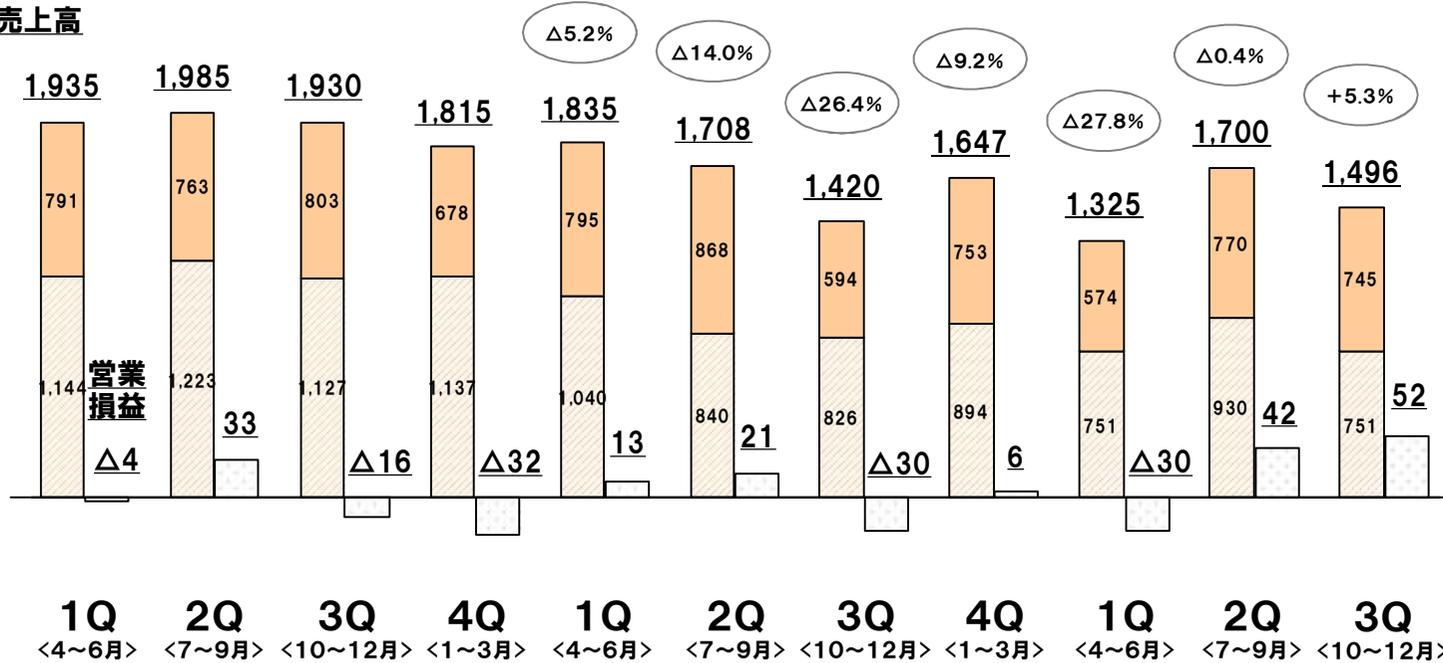
営業利益率



売上高

モバイル  
ターミナル

PC  
その他



10年度

11年度

12年度

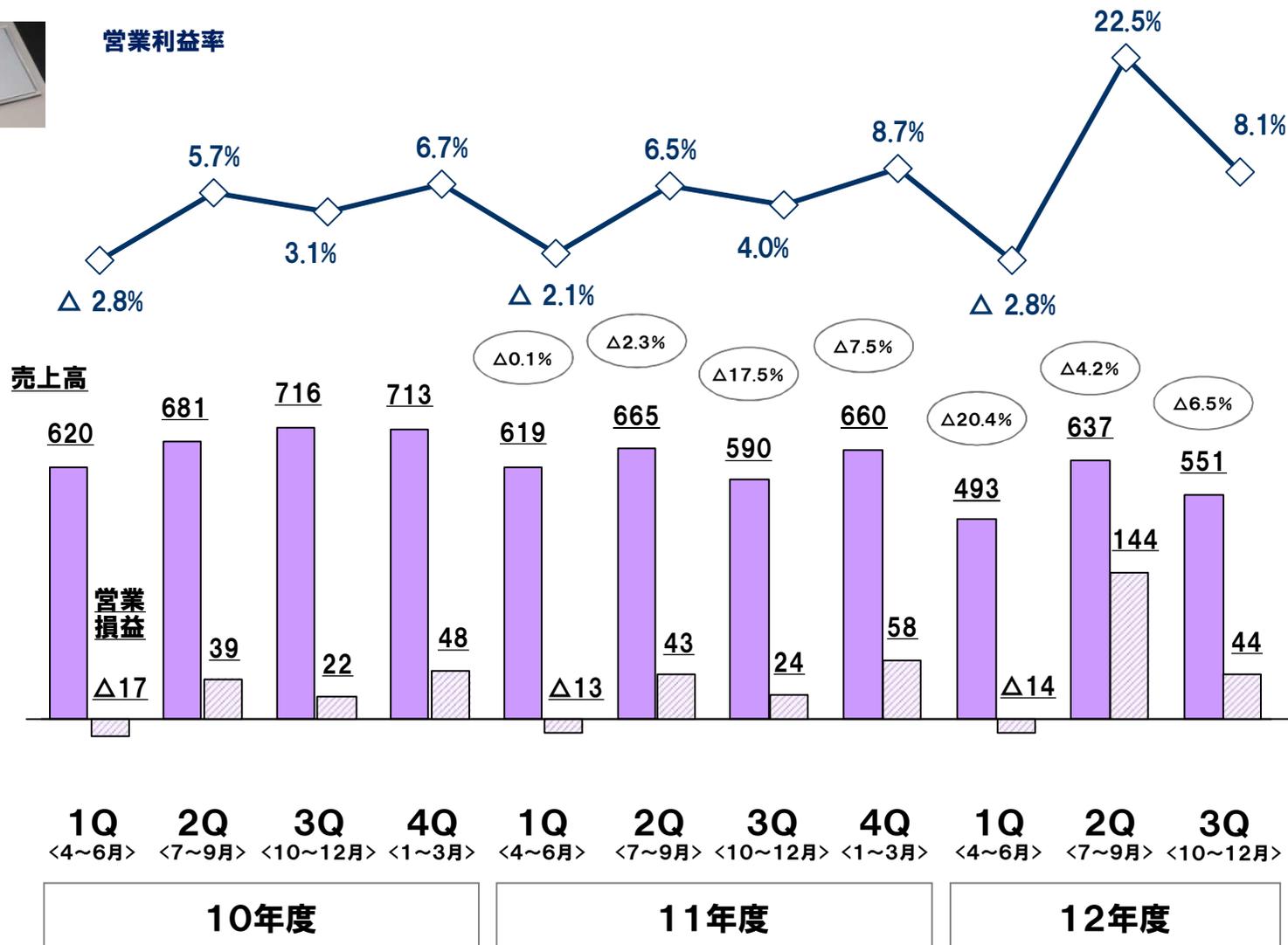
# その他 売上高・営業損益推移

(億円)

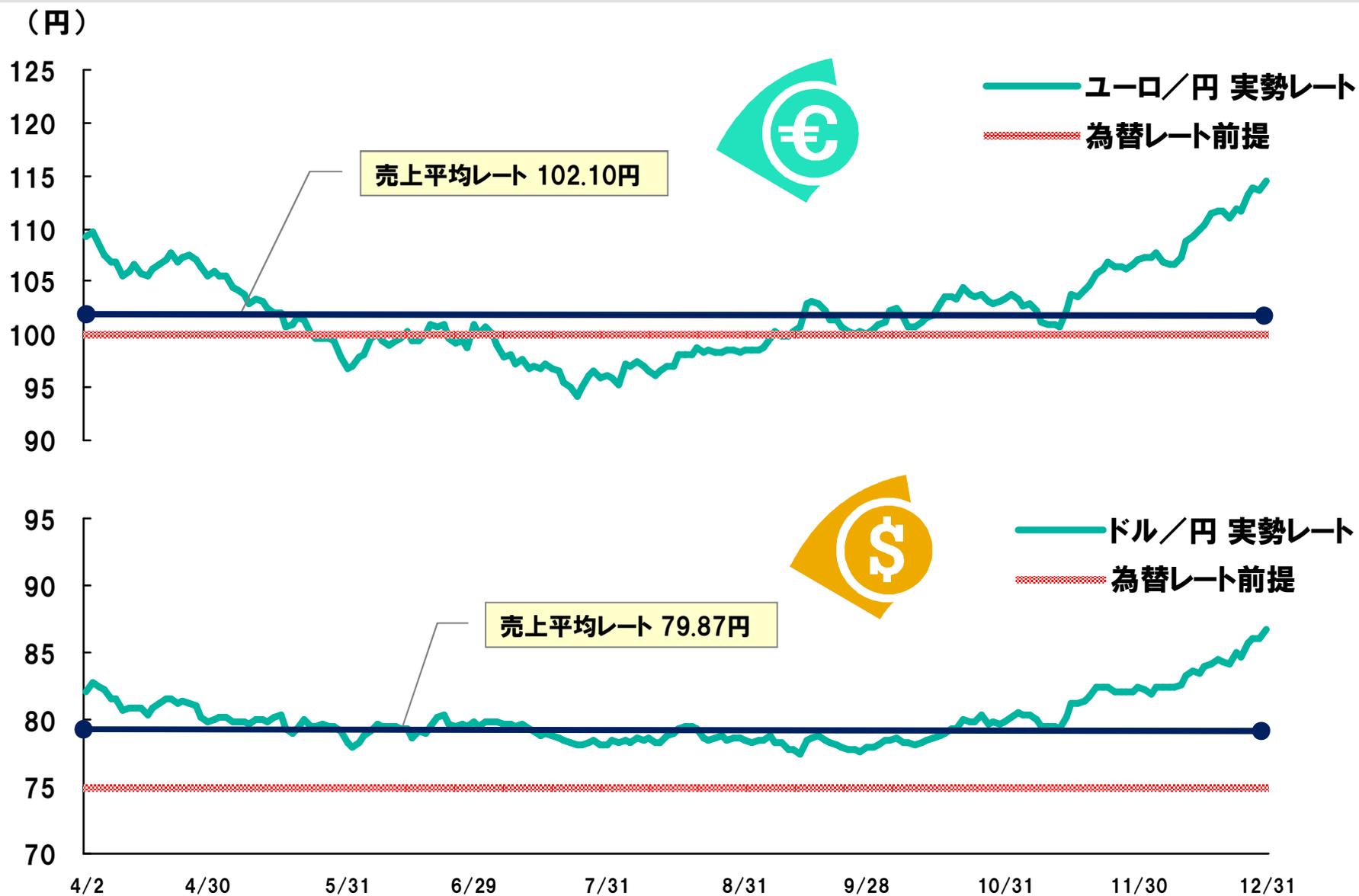
前年  
同期比



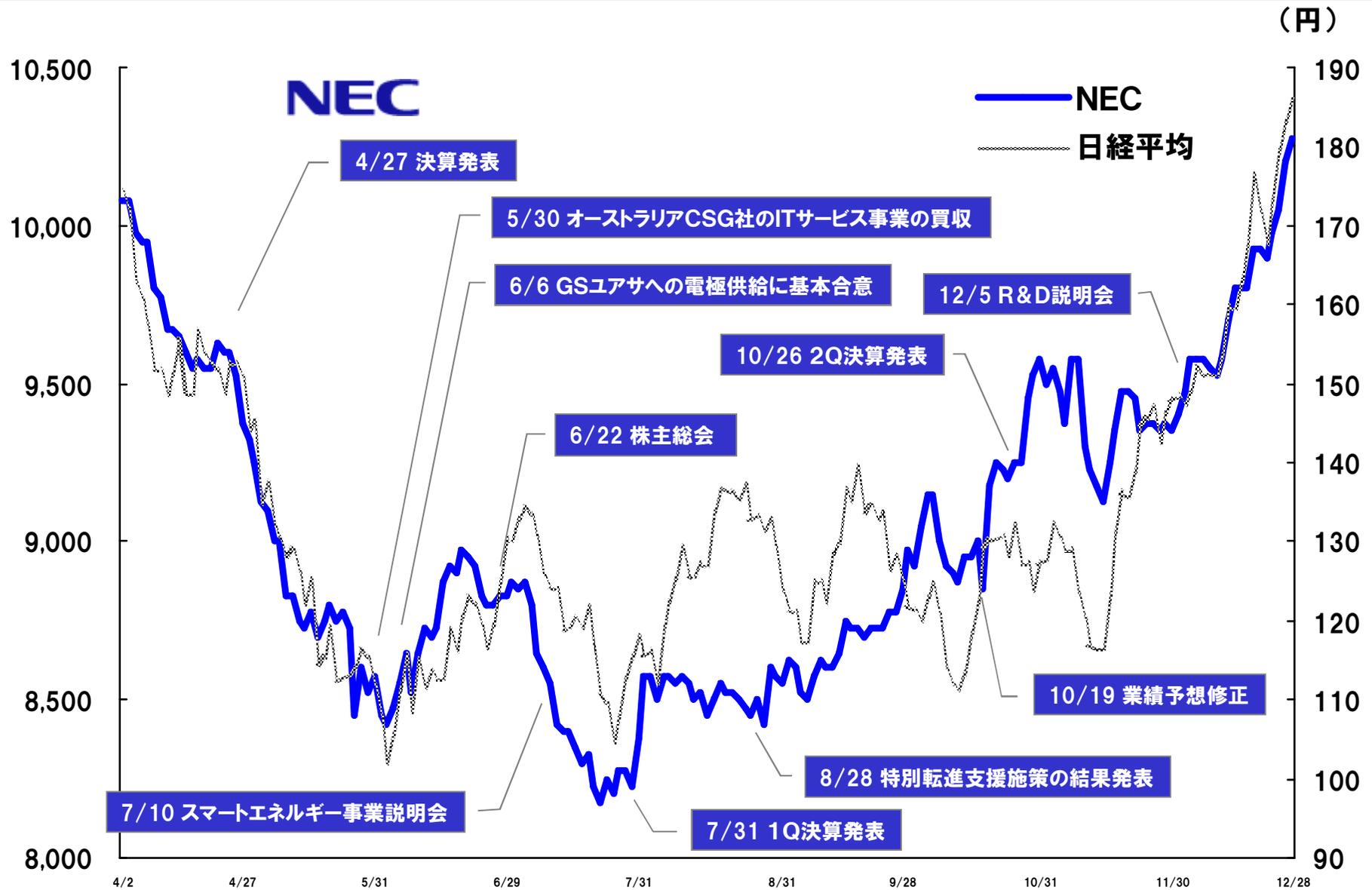
営業利益率



# 為替レートの推移



# 株価の推移



## ＜将来予想に関する注意＞

本資料には日本電気株式会社および連結子会社（以下NECと総称します。）の戦略、財務目標、技術、製品、サービス、業績等に関する将来予想に関する記述が含まれています。将来予想は、NECが金融商品取引所や関東財務局長等の規制当局に提出する他の資料および株主向けの報告書その他の通知に記載されている場合があります。NECは、そのような開示を行う場合、将来予想に関するセーフハーバー（safe-harbor）ルールに準拠しています。これらの記述は、現在入手可能な仮定やデータ、方法に基づいていますが、そうした仮定やデータ、方法は必ずしも正しいとは限らず、NECは予想された結果を実現できない場合があります。また、これら将来予想に関する記述は、あくまでNECの分析や予想を記述したものであって、将来の業績を保証するものではありません。このため、これらの記述を過度に信頼することは控えるようお願いいたします。また、これらの記述はリスクや不確定な要因を含んでおり、様々な要因により実際の結果とは大きく異なりうることをあらかじめご了承ください。実際の結果に影響を与える要因には、(1) NECの事業領域を取り巻く国際経済・経済全般の情勢、(2) 市場におけるNECの製品、サービスに対する需要変動や競争激化による価格下落圧力、(3) 激しい競争にさらされた市場においてNECが引き続き顧客に受け入れられる製品、サービスを提供し続けていくことができる能力、(4) NECが中国等の海外市場において事業を拡大していく能力、(5) NECの事業活動に関する規制の変更や不透明さ、潜在的な法的責任、(6) 市場環境の変化に応じてNECが経営構造を改革し、事業経営を適応させていく能力、(7) 為替レート（特に米ドルと円との為替レート）の変動、(8) NECが保有する上場株式の減損をもたらす株価下落など、株式市場における好ましくない状況や動向、(9) NECに対する規制当局による措置や法的手続による影響等があります。将来予想に関する記述は、あくまでも公表日現在における予想です。新たなリスクや不確定要因は随時生じるものであり、その発生や影響を予測することは不可能であります。また、新たな情報、将来の事象その他にかかわらず、NECがこれら将来予想に関する記述を見直すとは限りません。本資料に含まれる経営目標は、予測や将来の業績に関する経営陣の現在の推定を表すものではなく、NECが事業戦略を遂行することにより経営陣が達成しようと努める目標を表すものです。本資料に含まれる記述は、有価証券の募集を構成するものではありません。いかなる国・地域においても、法律上証券の登録が必要となる場合は、有価証券の登録を行う場合または登録の免除を受ける場合を除き、有価証券の募集または売出しを行うことはできません。

### （注）

当社の連結財務諸表作成に関する会計基準は「日本会計基準」を採用しています。

年度表記について、2010年度は2011年3月期、2011年度は2012年3月期（以下同様）を表しています。